水利施設等保全高度化事業一般型（基幹水利施設整備型）

県営松川大堰地区　土地改良事業計画書

（　農 業 用 用 排 水 施 設　）

県　　名	岩　　手　　県
地 区 名	松（まつかわ）　川　　大（おおぜき）　堰
所 在 地	盛岡市・八幡平市
事業主体	岩　　手　　県

目　　次

第１章　目　　的 …… 1
第２章　地域及び地積 …… 2
第１節　地　　域 ……
第２節　地　　積 …… 2
第３章　現　　況 …… 3
第１節　気象及び海象 …… 3
１．一般気象 …… 3
２．特殊気象 …… 4
３．海　　象 …… 4
第２節　土地状況 …… 5
１．地形、土壌及び侵食の程度 …… 5
２．土地分類 …… 7
３．土地利用の状況 …… 8
４．土地所有の状況 …… 9
第３節　水利状況 …… 10
１．用水状況 …… 10
２．排水状況 …… 17
３．河川状況 …… 20
第４節　道路現況 …… 21
１．道路概況 …… 21
２．主要道路一覧表 …… 21
第５節　地域農業の概況 …… 22
１．産業別就業人口 …… 22
２．経営耕地広狭別農家数及び耕地の分散状況並びに専兼業別農家数 …… 23
３．動力農機具及び主要家畜頭数 …… 24
４．主要作物作付状況 …… 25
５．農業の動向 …… 26
第６節　地域環境の概況 …… 27
第４章　一般計画 …… 27
…… 27
１．要　　旨 …… 27
２．事業別面積 …… 27
第２節　営農計画及び土地利用計画 …… 28
１．営農計画の概要 …… 28
２．土地利用区分 …… 28
３．作付方式 …… 29
４．生産計画 …… 30
５．労働改善計画 …… 31
６．級地別土地利用区分 …… 32
７．土地配分計画 …… 32
第３節　用水計画 …… 33
１．計画基準年 …… 33
２．計画かんがい方式 …… 33
３．計画用水系統 …… 34
４．計画用水量 …… 35
５．水源計画 …… 37
第４節　排水計画 …… 41
１．計画基準雨量 …… 41
２．計画排水方式 …… 41
３．計画排水系統 …… 42
４．計画排水量 …… 43
５．排水対策 …… 44
６．湛水の検討 …… 46
第５節　道路計画 …… 47
１．道路及び索道 …… 47

２．　路線配置図 …… 48
第６節　農 用 地 造 成 計 画 …… 49
１．　農用地造成計画 …… 49
２．　土壌改良 …… 50
第７節　洪 水 調 節 計 画 …… 51
１．　計画基準雨量 …… 51
２．　計画洪水量及び調節量 …… 51
３．　貯 水 池 …… 51
４．　洪水調節検討 …… 52
５．　管理計画 …… 52
第８節　干拓計画 …… 52
第９節　農用地整備計画 …… 53
１．　区画整理 …… 53
２．　暗渠排水 …… 55
３．　客　　土 …… 56
４．　農地保全 …… 57
第１０節 老朽ため池改修計画 …… 59
１．　洪水吐改修計画 …… 59
２．　堤体補強計画 …… 59
３．　取水施設改修計画 …… 59
第５章　主 要 工 事 計 画 …… 60
第１節　用水施設 …… 60
１．　貯 水 池 …… 60
２．　頭 首 工 …… 61
３．　揚 水 機 …… 62
４．　用 水 路 …… 63
５．　その他かんがい施設 …… 63
第２節　排水施設 …… 64
１．　排水水門 …… 64
２．　排 水 機 …… 64
３．　排 水 路 …… 65
４．　その他排水施設 …… 65
第３節　道路及び索道 …… 66
１．　道　　路 …… 66
２．　索　　道 …… 66
第４節　農用地造成 …… 68
１．　農用地造成 …… 68
２．　土壌改良 …… 69
第５節　洪水調節施設 …… 70
１．　貯 水 池 …… 70
２．　頭首工及び導水施設 …… 70
第６節　干拓施設 …… 70
１．　堤　　防 …… 70
２．　潮 止 め …… 70
３．　付属施設 …… 70
４．　埋　　立 …… 70
第７節　農用地整備施設 …… 71
１．　区画整理 …… 71
２．　暗渠排水 …… 71
３．　客　　土 …… 72
４．　除　　礫 …… 72
５．　農地保全 …… 73
第８節　老朽ため池改修施設 …… 75
１．　貯 水 池 …… 75
２．　堤体補強施設 …… 75

第６章　附帯工事計画 …… 76
第７章　工事の着手及び完了の予定時期 …… 76
第８章　環境と調和への配慮 …… 76
第９章　換地計画の概要 …… 77
第１節　換地計画を作成する上での基本的な考え方 …… 77
第２節　換 地 区 の 設 定 …… 77
１．換地区の名称、所在、面積 …… 77
２．換地区を設定する理由 …… 77
第３節　換地計画樹立の基本方針 …… 78
１．従前の土地の地積の基準 …… 78
２．用途別予定地積 …… 78
３．農用地集団化の方針 …… 79
４．非農用地の換地方法 …… 79
第４節　土地の評価及び清算の方法 …… 80
１．評価の方法 …… 80
２．清算の方法 …… 80
第５節　換地計画樹立の年度計画 …… 80
第６節　換地処分の時期に関する特則 …… 80
第１０章　事業費の総額及び内訳 …… 81
第１１章　効　　用 …… 81
第１２章　関 連 す る 事 業 …… 82
第１３章　現況・計画図面 …… 82
１．現況・計画平面図 …… 82
２．土地利用計画図 …… 82
３．主要構造図 …… 82

変更後
変更前

第 1 章　目　　的

〃

本地区は、八幡平市東南部から盛岡市北西部に位置し、JR花輪線及び一級河川松川並びに一級河川赤川に沿って広がる水田地帯で水稲を中心と
〃
した農業が展開されている。

〃

本松川大堰用水路は、昭和20年に松尾鉱山の鉱毒水の影響を避けるため、県より補助金を受け旧巻掘村（現盛岡市）が事業を開始し、昭和23年に
〃
現在の経路で完了した。

〃

本水路は一級河川松川を水源とし、松川大堰頭首工から取水するかんがい用水路であり、一部区間では、県営ほ場整備事業（昭和55年から平成4年）
〃
並びにため等整備事業（平成元年から平成7年）による水路整備も行われている。

〃

しかし、未整備区間の土水路においては、流水による浸食と年月による施設の老朽化による機能低下が著しく、流れの悪さから度々越水する箇所
〃
もあり、下流において慢性的な水不足が生じるなど農業用水の安定供給に支障をきたしている。

〃

また、本地区は厳寒な地域であるため凍結融解の繰り返しによる法面浸食や、豪雨の際に溝畔崩落が発生するなど、現在の気象条件に対応できない
〃
水路である。

〃

以上のことから、本事業において用水施設整備（用水路）及び管理用道路を整備することにより、用水供給不安を解消するとともに、維持管理に
〃
要する労力を軽減させ、生産性を高め担い手育成や営農経営の安定を図るものである。

変更後
変更前

第 2 章　地 域 及 び 地 積

第 1 節　地　　域

（第１表）

事　　業　　名	地　　域
〃 農業用用排水施設	〃 岩手県盛岡市・八幡平市

第 2 節　地　　積

（令和 6年3月現在）
（平成29年9月現在）　（第２表）

事　業　名	現況地目	田 (ha)	畑 (ha)	原野 (ha)	山林 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備　　考
〃 農業用用排水施設	盛岡市	173.6 175.1	〃 0.0	〃 0.0	〃 0.0	〃 0.0	173.6 175.1	
	八幡平市	〃 31.0	〃 0.0	〃 0.0	〃 0.0	〃 0.0	〃 31.0	
	計	204.6 206.1	〃 0.0	〃 0.0	〃 0.0	〃 0.0	204.6 206.1	
	計							
合　　計		204.6 206.1	〃 0.0	〃 0.0	〃 0.0	〃 0.0	204.6 206.1	不可避農地を含む面積 236.3ha 237.8ha

変更後
変更前

第 3 章　　現　況

第１節　気象及び海象

１．一般気象

（第３表-１）

観測所名	好摩	かんがい期	非かんがい期	計又は平均	備　考
観測期間	H20年～H29年 H15年～H24年	〃 5月～8月	〃 9月～4月		
平均気温（℃）		19.9 19.4	5.3 5.1	10.2 9.8	
降水量	平均（mm）	〃 519.9	669.1 672.9	1,188.9 1,192.8	
	基準年（mm）	〃 —	〃 —	〃 —	
降水日数	平均（日）	43 44	79 83	122 127	
	基準年（日）	〃 —	〃 —	〃 —	
根雪期間		— 月　日～　月　日		〃 -　日間	
無霜期間		5月 9日～10月 17日 5月 7日～10月 11日		162 158 日間	
最多風向		WSW SSW	最大風速	16.8 16.5 m/s	〃 最多風向発生時期　- 〃 最大風速発生年月日- 計画樹立参考資料　－雨量資料－（H31.3）による 計画樹立参考資料　－雨量資料－（H26.3）による

変更後
変更前

2．特殊気象

計画樹立参考資料　－雨量資料－（H31.3）による
計画樹立参考資料　－雨量資料－（H26.3）による　　（第3表-2）

観測所名	〃 好摩	第　1　位			第　2　位			第　3　位			第　4　位			第　5　位			備　考
観測期間	（M34～H29） T4、S30年～H24年	数量	年　月　日	発生確率	数量	年　月　日	発生確率	数量	年　月　日	発生確率	数量	年　月　日	発生確率	数量	年　月　日	発生確率	
最大日雨量　(mm)																	
（M42～H29）		〃	〃	1/162	〃	〃	1/155	129	H29.7.23	1/41	119	T8.7.30	1/24	116	H25.9.16	1/20	
T4年～H24年		152	H19.9.17	1/283	146	H14.7.11	1/188	119	T8.7.30	1/31	110	H2.9.20	1/17	109	H16.9.30	1/16	
最大時間雨量　(mm)																	
（S38～H29）		〃	〃	1/60	〃	〃	1/39	〃	〃	1/23	〃	H25.9.16	〃	42	S37.8.23	1/15	
S30年～H24年		55	H13.7.4	1/61	51	H2.8.7	1/40	46	S58.8.9	1/24	42	S37.8.23	1/15	41	S62.8.21	1/14	
最大４時間雨量（mm）																	
（S38～H29）		〃	〃	1/53	〃	〃	1/23	〃	〃	1/22	85	H25.9.16	1/21	〃	H22.8.12	1/18	
S30年～H24年		100	S45.8.1	1/60	86.5	H22.8.12	1/25	86	H13.7.4	1/24	83	H22.8.12	1/20	83	H13.7.4	1/20	
最大３日連続雨量（mm）																	
（M42～H29）		〃	〃	1/115	〃	〃	1/48	〃	〃	1/33	〃	〃	〃	〃	〃	〃	
T4年～H24年		226	T8.8.1	1/113	201	S33.9.18	1/47	190	S10.8.24	1/32	189	S19.7.20	1/31	187	T9.8.8	1/29	
最大連続干天日数（日）																	
（M42～H29）		〃	〃	〃	〃	〃	1/994	〃	〃	1/256	〃	〃	1/78	〃	〃	1/78	
T4年～H24年		44	S18.6.20	・・・	40	S60.7.23	1/864	37	S48.6.24	1/228	34	H2.5.6	1/71	34	S53.6.23	1/71	

3．海　　象

〃
該当なし

（第３表-3）

観測所名		既往最高潮位（m）	さく望平均	上下弦平均満潮位（m）	平均潮位（m）	上下弦平均干潮位（m）	さく望平均干潮位（m）	既往最低潮位（m）	備　考
観測期間	年～年								
実測値									

第２節　土 地 状 況

変更後
変更前

１．　地形、土壌及び侵食の程度

（第４表-1-1）

事業名	地目	田						畑・その他								受益地標高(m)		備考
	傾斜区分	1/1,000 未満	1/1,000 ～ 1/100	1/100 ～ 1/20	1/20 ～ 1/11.5	1/11.5 以上	計	3° 未満	3° ～ 8°	8° ～ 15°			15° ～ 20°	20° 以上	計	最高	最低	
										8° ～ 10°	10° ～ 15°	8° ～ 15°						
〃 農業用用排水施設	面積 (ha)	〃 0.0	〃 0.0	191.2 192.7	〃 13.4	〃 0.0	204.6 206.1									〃 220	〃 200	
	比率 (%)	〃 0.0	〃 0.0	〃 93.5	〃 6.5	〃 0.0	〃 100.0											
	面積 (ha)																	
	比率 (%)																	
合計	面積 (ha)	〃 0.0	〃 0.0	191.2 192.7	〃 13.4	〃 0.0	204.6 206.1									〃 220	〃 200	
	比率 (%)	〃 0.0	〃 0.0	〃 93.5	〃 6.5	〃 0.0	〃 100.0											

変更後
変更前

【　土壌　】　　（第４表-1-2）

項目 / 土壌統(区)名	土壌統(区)区分一覧表										面積(ha)			備考
	土壌断面								堆積様式	母材	事業名			
	色	腐植	礫層	酸化沈殿物	土性 表土 1層	土性 下層土 2層	土性 下層土 3層	泥炭層 黒炭層 及び グライ層			〃 水利施設等保全高度化事業		計	
玉山 〃 黄褐色土壌粘土型	〃 黄褐/黄褐	〃 なし	〃 なし	〃 あり	〃 SCL 粘質	〃 SCL 粘質	〃 -	〃 なし	〃 水積	〃 非固結堆積岩	〃 14.7		〃 14.7	長山統 Ny-6
玉山 〃 黒色土壌 壌土火山腐植型	〃 黒/黒	〃 全層 腐植	〃 なし	〃 あり	〃 SL 壌質	〃 SL 壌質	〃 -	〃 なし	〃 水積	〃 非固結火成岩 非固結堆積岩	120.3 121.8		120.3 121.8	沼宮内統 Nkn-5
玉山 〃 黒色土壌 粘土火山腐植型	〃 黒/黒	〃 全層 多腐植	〃 なし	〃 あり	〃 LiC 強粘質	〃 LiC 強粘質	〃 -	〃 なし	〃 風積	〃 非固結火成岩	〃 38.7		〃 38.7	宇別統 Ub-9
西根松尾 〃 黒色土壌 壌土マンガン型	〃 黒/黒	〃 表層 腐植	〃 あり 30～60cm	〃 あり	〃 LiC 強粘質	〃 CL 礫質	〃 -	〃 なし	〃 水積	〃 固結堆積岩 非固結火成岩	〃 15.5		〃 15.5	中崎統 Ns-2
西根松尾 〃 黒色土壌 粘土火山腐植型	〃 黒/黒	〃 全層 多腐植	〃 なし	〃 あり	〃 LiC 強粘質	〃 SCL 粘質	〃 -	〃 なし	〃 風積	〃 非固結火成岩	〃 15.4		〃 15.4	宇別統 Ub-4
計											204.6 206.1		204.6 206.1	

〃
該当なし　　（第４表-1-3）

事業名	区分	土壌の流亡率				年平均流亡速度				ガリ浸食の程度		備考
		0	0～25%	25～50%	50%以上	0	3mm未満	3～5mm	5mm以上	中程度のもの	大なるもの	
	面積(ha)											
	比率 (%)											

変更後
変更前

2．　土地分類

〃
該当なし

（第４表-2-1）

級地別 市町村名	農用地造成										計	備考
	一級地	二級地				三級地				四級地		
		※	3°～8°	8°～12°	12°～15°	※	15°～20°	20°～25°	25°～30°	30°以上		
	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	
計												

〃
該当なし

（平成　年　月現在）（第４表-2-2）

級地別 市町村名	干拓					備考
	一級地（ha）	二級地（ha）	三級地（ha）	四級地（ha）	計（ha）	
計						

変更後
変更前

3．　土　地　利　用　の　状　況

（令和 6年3月現在）
（平成29年9月現在）　（第4表-3）

事業名	土地利用別 / 市町村名	耕地 水田 1毛作田 (ha)	耕地 水田 2毛作田以上 (ha)	耕地 普通畑 (ha)	耕地 牧草畑 (ha)	耕地 果樹園 (ha)	耕地 桑畑 (ha)	耕地 茶園 (ha)	耕地 その他果樹地 (ha)	山林 用材林 (ha)	山林 薪炭林 (ha)	採草放牧地 (ha)	原野 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備考
〃 農業用用排水施設	盛岡市	173.6 175.1													173.6 175.1	不可避農地を含む面積 203.1 204.6
	八幡平市	〃 31.0													〃 31.0	不可避農地を含む面積 〃 33.2
	計	204.6 206.1													204.6 206.1	不可避農地を含む面積 236.3 237.8
合計		204.6 206.1													204.6 206.1	不可避農地を含む面積 236.3 237.8

変更後
変更前

4．　土 地 所 有 の 状 況

（第４表-4）

事　業　名	所有別 区分	個人有	法人有	町　有	県　有	国　有	計	備　　考
〃 農業用 用排水 施　設	面　　積　　(ha)	204.6 206.1					204.6 206.1	
	関係戸数（戸）	158 176					170 176	
	筆　　数（筆）	〃 1,070					〃 1,070	
	権　利　関　係							
	備　考（受益者数）	158 176					158 176	
合計	面　　積　　(ha)	204.6 206.1					204.6 206.1	
	関係戸数（戸）	170 176					170 176	
	筆　　数（筆）	〃 1,070					〃 1,070	
	権　利　関　係							
	備　考（受益者数）	158 176					158 176	

変更後
変更前

第３節　　水　利　状　況

１．　用　水　状　況

〃

本受益地の取水源は一級河川松川であり、松川大堰頭首工、松川大堰幹線用水路を経て、用水路（整備済み区間はコンクリート水路、

〃

未整備区間は土水路）によって受益農地へ配水されている。

(1)　用 水 系 統 図

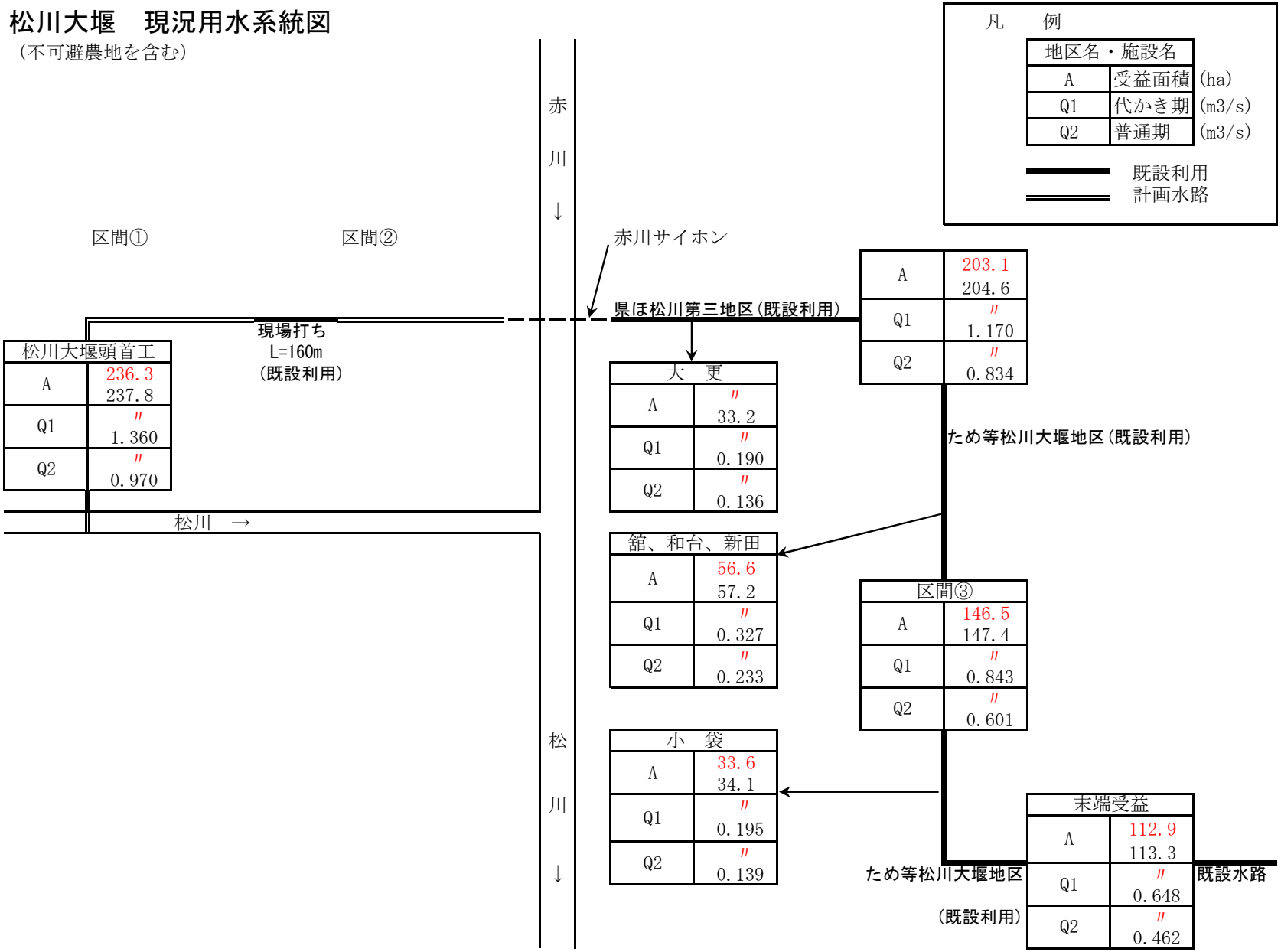
〃

別紙現況用水系統図のとおり。

松川大堰　現況用水系統図

（不可避農地を含む）

変更後
変更前



変更後
変更前

(2)　用　水　施　設

（イ）　取水方法一覧表

（不可避農地を含む）　（第５表-1）

事　業　名	項　目 / 施設名	かんがい面積 500ha以上 箇所	かんがい面積 500ha以上 ha	かんがい面積 500～100ha 箇所	かんがい面積 500～100ha ha	かんがい面積 100ha未満 箇所	かんがい面積 100ha未満 ha	計 箇所	計 ha	水利権 箇所	水利権 m³/s	慣行水利権 箇所	慣行水利権 m³/s	延取水量 m³	備考
〃 農業用 用排水 施　設	井　　堰			〃 1	236.3 237.8			〃 1	236.3 237.8	〃 1	〃 1.430			〃 255,418	
	自然取水口														
	貯 水 池														
	揚 水 機														
	そ の 他														
	計			〃 1	236.3 237.8			〃 1	236.3 237.8	〃 1	〃 1.430			〃 255,418	
合計				〃 1	236.3 237.8			〃 1	236.3 237.8	〃 1	〃 1.430			〃 255,418	

変更後
変更前

（ロ）　改修を要する施設一覧表

（第５表-2）

事業名	項目 施設名	箇所数	受益面積 (ha)	構造	規模	新設または 更新年月日	改修を必要 とする理由	備考
〃 農業用 用排水 施設	井堰							
	自然取水口							
	貯水池							
	揚水機							
	用水路	〃 1	204.6 206.1	〃 土水路	L＝2,229 m L＝3,750 m	〃 昭和20年～23年	〃 老朽化	不可避農地込面積 236.3ha 237.8ha
	その他							
	計		204.6 206.1					
合計			204.6 206.1					

変更後
変更前

（３）　用水に関する被害状況

（ア）　用水不足による被害状況　　〃該当なし

（第５表-3-1）

事業名	項目／系統名	かんがい面積 (ha)	現況必要水量 (千m³)	不足水量 かんがい期最大不足水量 平均(m³/s)	不足水量 かんがい期最大不足水量 基準年(m³/s)	不足水量 かんがい期総不足水量 平均(m³/s)	不足水量 かんがい期総不足水量 基準年(m³/s)	平均減産量 (t)	平均維持管理費 (千円)	備考
	計									
合計										

変更後
変更前

（イ）　そ の 他 の 被 害 状 況　　〃
該当なし

（第５表-3-2）

事　業　名	時　期　別	かんがい面積 (ha)	水　温(℃)		被　害　量 (t)	備　考
			最高	最低		

変更後
変更前

（４）　ため池決壊の場合の想定被害状況

〃
該当なし

（第５表-3-3）

事　業　名	想定被害面積(ha)				想定被害額（千円）						人命（人）	備　考
	水田	畑	その他	計	作物	農地	農業用施設	公共施設	家屋その他	計		
計												
合　計												

変更後
変更前

２．　排　水　状　況

本地区の排水は、地区内の水路を経て、一級河川北上川〃及び一級河川北上川水系松川に流下している。

地区内の小排水路は、県営圃場整備事業で整備した範囲では〃排水フリュームに整備されており、それ以外の範囲では土水路である。

(1)　排　水　系　統

〃該当なし

変更後
変更前

(2)　排　水　施　設

（ア）　排水方法一覧表　　〃該当なし

（第５表-4）

事業名	項目／施設名		排水面積 500ha以上 箇所	500ha以上 ha	500～100ha 箇所	500～100ha ha	100ha以下 箇所	100ha以下 ha	計 箇所	計 ha	排水慣行	現況排水能力 (m³/s)	備考
	自然	排水路											
		水門											
	機械	排水機											
		水門及び排水機											
	計												
計													

（イ）　改修を要する施設一覧表　　〃該当なし

（第５表-5）

事業名	項目／施設名		箇所数	構造	規模	新設または更新年月日	改修を必要とする理由	備考
	自然	排水路						
		水門						
	機械	排水機						
		水門及び排水機						
	計							
計								

変更後
変更前

（3）　排水に関する被害状況　　該当なし〃

（第5表-6）

事業名	項目／系統名	排水面積 (ha)	降水量 (mm)		湛水状況 湛水深 (cm)	湛水時間 (hr)	湛水面積 (ha)	湛水量 (千m³)	乾湿状況（ha） 田 乾	田 湿	畑 乾	畑 湿	その他 乾	その他 湿	平均減産量 (t)	平均維持管理費 (千円)	備考
			平均														
			基準年														
			平均														
			基準年														
			平均														
			基準年														
			平均														
			基準年														
	計		平均														
			基準年														
合計			平均														

変更後
変更前

３． 河 川 の 状 況

（１） 河川の現況 〃
該当なし

（第５表-7）

項目 河川名	流路状況	勾　　配	断　　面	安全洪水量 (m³/s)	既往最大洪水量 (m³/s)	備　　考

（２）洪水に関する被害状況 〃
該当なし

（第５表-8）

項目 区分	（千円）	農　用　施　設 （千円）	作　　物 （千円）	公　共　施　設 （千円）	備　　考
過去の最大被害額					
平均被害額					

変更後
変更前

第４節　　道 路 現 況

１．　道 路 概 況

〃

本地区は、盛岡市の北部、八幡平市大更～盛岡市好摩に位置し、東西に一般県道渋民田頭線が走っている。

〃

用水路の管理用道路として、県道に接続する市道や耕作道の利用がなされているが、用水路に沿った道路は約半分しかない状況にあり、

〃

徒歩による管理を行っている状況にある。

L=2,229m　　L＝2,191m

合理的な用水路管理を行うため、用水路計画延長L=3,750mの内、管理用道路としてL＝1,799mを整備することが望まれている。

２．　主 要 道 路 一 覧 表

〃
該当なし

（第６表）

No.	路　線　名	管理区分別	延　長 (m)	幅　員 (m)		構　造	改修の要否	備　考
				全　幅	有　効			
①								
②								
③								
④								
⑤								
⑥								
⑦								
⑧								

変更後
変更前

第５節　　地 域 農 業 の 概 況

１．　産 業 別 就 業 人 口

（令和 2年　2月1日現在）
（平成27年 10月1日現在）　（第７表-1）

項目 / 市町村名	総数 (人)	農業 (人)	林業 (人)	漁業 (人)	鉱業 (人)	建設業 (人)	製造業 (人)	電気ガス熱供給水道業 (人)	運輸通信業 (人)	卸売小売業飲食店 (人)	金融保険業 (人)	不動産業 (人)	ｻｰﾋﾞｽ業 (人)	公務 (人)	その他 (人)	備考
盛岡市	141,690	4,027	231	22	46	10,546	8,310	962	11,210	26,397	4,388	3,242	61,532	7,061	3,716	令和2年国勢調査
	143,723	4,544	231	22	39	10,848	9,126	986	11,514	27,433	4,636	3,361	60,143	7,008	3,832	平成27年国勢調査
八幡平市	12,609	2,679	140	12	25	1,285	1,807	42	465	1,438	110	80	4,118	378	30	令和2年国勢調査
	13,845	3,044	167	11	20	1,483	1,983	32	540	1,565	118	64	4,362	441	15	平成27年国勢調査
計	154,299	6,706	371	34	71	11,831	10,117	1,004	11,675	27,835	4,498	3,322	65,650	7,439	3,746	
	157,568	7,588	398	33	59	12,331	11,109	1,018	12,054	28,998	4,754	3,425	64,505	7,449	3,847	
比率(%)	〃	4	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	42	〃	〃	
	100	5	0	0	0	8	7	1	8	18	3	2	41	5	2	

変更後
変更前

２．　経営耕地広狭別農家数及び耕地の分散状況並びに専兼業別農家数

農林業センサス（令和 2年 2月 1日現在）
農林業センサス（平成27年 2月 1日現在）　（第７表-2）

区分 / 市町村名	農家総戸数（戸）	経営耕地広狭別農家数（戸）											一戸当たり平均農用地面積(ha)						耕地の分散状況		専兼業別農家戸数（戸）			備考
		0.3 ha 未満	0.3～0.5	0.5～1.0	1.0～1.5	1.5～2.0	2.0～3.0	3.0～5.0	5.0～10.0	10.0～20.0	20.0 ha 以上	自給的農家	田	畑	樹園地	小計	草地	計	一戸当団地数	団地当面積(ha)	専業	兼業 第1種	兼業 第2種	
盛岡市	2,249	59	312	569	397	227	258	195	95	〃	41	37	2.0	0.8	〃	3.0	〃	3.0	〃	〃	506	459	1,207	
	2,781	18	383	820	492	301	344	242	101	59	17	4	1.2	0.6	0.2	2.0	0.0	2.0	－	－	734	437	1,610	
八幡平市	1,897	21	223	421	326	232	244	173	124	63	42	28	1.8	1.0	〃	2.8	〃	2.8	〃	〃	445	302	1,093	
	2,358	19	317	602	418	304	285	206	127	53	20	7	1.4	0.8	0.0	2.2	0.0	2.2	－	－	612	430	1,316	
計	4,146	80	535	990	723	459	502	368	219	122	83	65	1.9	0.9	〃	2.9	〃	2.9	〃	〃	951	761	2,300	
	5,139	37	700	1,422	910	605	629	448	228	112	37	11	1.3	0.7	0.1	2.1	0.0	2.1	－	－	1,346	867	2,926	
比率(%)	〃	1.9	12.9	23.9	17.4	11.1	12.1	8.9	5.3	2.9	2.0	1.6	65	31	4	〃	〃	〃	〃	〃	〃	18	55	
	100	0.7	13.6	27.7	17.7	11.8	12.2	8.7	4.5	2.2	0.7	0.2	62	33	5	100	0	100	－	－	26	17	57	

３． 動力農機具及び主要家畜頭数

農林業センサス（令和 2年 2月 1日現在）
動力農機具については令和2年農林業センサスから削除された為、除外した。
農林業センサス（平成27年 2月 1日現在） （第７表-3）

項目 / 市町村名	動力農機具								主要家畜						備考
	耕運機トラクター		動力防除機		田植機		コンバイン		乳用牛		肉用牛		豚		
	数量（台）	戸数（戸）	数量（台）	戸数（戸）	数量（台）	戸数（戸）	数量（台）	戸数（戸）	数量（頭）	戸数（戸）	数量（頭）	戸数（戸）	数量（頭）	戸数（戸）	
盛岡市	－	－	－	－	－	－	－	－	2,171	76	－	219	－	2	
	3,034	2,122	－	－	1,558	1,524	852	827	2,146	71	3,577	300		2	
八幡平市	－	－	－	－	－	－	－	－	3,718	85	4,611	197	－	3	
	3,179	2,040	－	－	1,690	1,635	696	665	3,308	92	3,151	252		1	
計	－	－	－	－	－	－	－	－	5,889	161	－	416	－	5	
	6,213	4,162	－	－	3,248	3,159	1,548	1,492	5,454	163	6,728	552	0	3	
100戸当数量（台・頭）	－		－		－		－		115		－		－		
	121		－		63		30		106		131		0		
利用戸数割合（%）	－				－		－		4		－		－		
	81				61		29		3		11		0		

4.　主 要 作 物 作 付 状 況

農林業センサス（令和 2年 2月 1日現在）
農林業センサス（平成27年 2月 1日現在）　（第７表-4）

市町村名			盛岡市		八幡平市				計	平均	作付率(%)	備考
総耕地面積(ha)			6,854 5,618		7,014 5,241				13,868 10,859			
区分 / 作物名			作付面積(ha)	単位面積当収量(kg/10a)	作付面積(ha)	単位面積当収量(kg/10a)	作付面積(ha)	単位面積当収量(kg/10a)	作付面積(ha)	単位面積当収量(kg/10a)		
田	表作	水稲	4,324 2,691	586 594	3,681 2,280	583 582			8,005 4,971	585 589	57.7 48.5	単位面積当収量は盛岡市、八幡平市R2年度より、H27年度
	裏作	大豆等	234 625	122 169	65 914	122 110			299 1,539	122 149	2.2 15.0	
	小計		4,558 3,316		3,746 3,194				8,304 6,510		59.9 63.5	
普通畑	春夏作	野菜類	905 516		927 544				1,832 1,060		13.2 10.3	
	秋冬作	飼料等	944 1,059		2,313 1,166				3,257 2,225		23.5 21.7	
		その他										
	小計		1,849 1,575		3,240 1,710				5,089 3,285		36.7 32.0	
樹園地	果樹類(りんご他)		447 424		28 35				475 459		3.4 4.5	
	その他											
	小計		447 424		28 35				475 459		3.4 4.5	
計			6,854 5,315		7,014 4,939				13,868 10,254		100.0 100.0	
市町村別延作付率(%)			100 95		100 94				100 94			

5.　農　業　の　動　向

農林業センサス（令和2年）
農林業センサス　（第７表-5）

項目／区分	農家	B (H27) (H22)	A 〃 (現在)	土地	B (H27) (H22)	A 〃 (現在)	主要作物	B (H27) (H22)	A 〃 (現在)	主要家畜	B (H27) (H22)	A 〃 (現在)	動力農機具	B (H27) (H22)	A 〃 (現在)	その他	地域指定等	備考
変化の状況 (2,010)年を100とする (2,005)年を100とする	総農家数	83 131	65 109	耕地	89 156	114 139	水稲	84 138	83 150	乳用牛	89 210	88 170	農用トラクター	88 149	－ 126		農業振興地域 〃 S45(八幡平市) 〃 S47(盛岡市) 〃 山村振興地域 〃 S47(盛岡市) 〃 過疎地域 〃 H17(八幡平市)	
	専業農家数	96 169	68 162	田	91 139	111 121	小麦	107 105	88 115	肉用牛	46 184	57 154	動力防除機	－ －	－ －			
	第１種兼業農家数	91 108	80 98	畑	80 150	88 99	大豆	232 133	159 417	豚	963 484	〃 0	自脱型コンバイン	88 112	－ 94			
	第２種兼業農家数	76 127	60 97	樹園地	89 98	92 88	野菜	205 112	152 158	ブロイラー	225 223	659 208	動力田植機	82 129	－ 103			
	農業従事者数	84 115	62 50	草地	92 408	157 377	果樹	53 98	92 88									
変化の理由	全ての農家数において減少しており、農業従事者数も減少している。 市街化による耕作地の減少。 担い手等の専業農家への受委託が進んでいる。			全ての地目において、増加傾向にある。 市街化による耕作地の減少。			果樹以外の、水稲、小麦、大豆、野菜については減少している。 水稲＋野菜の組み合わせから水稲＋転作作物への移行。			乳用牛、肉用牛については、大きく変わらないが、豚は大きく減少するも、ブロイラーが大きく増加している。 畜産から畑作への移行。			2020年農林業センサスにおいて調査対象外 機械の大型化が進んでいる。 市街化による耕作地の減少。			A年 B年 C年	2,020年 2,015年 2,015年 2,010年 2,010年 2,005年	(R. 2) (H. 27) (H. 27) (H. 22) (H. 22) (H. 17) 100とした

＊動力農機具は、令和2年度農林業センサスより削除されたため、除外した。

変更後
変更前

第６節　　地域環境の概況

本地区の西側に十和田湖周辺と八幡平周辺の火山群を包括する〃十和田八幡平国立公園が位置し、岩手山や八幡平地域ではツキノワグマ、カモシカ、タヌキなど哺乳動物が棲息している。また、大小多数の鳥類が見〃られるなど豊かな自然に恵まれている。

今後、農業生産基盤の整備にあたっては、豊かな自然環境そのもの〃が大切な財産であることを踏まえ、景観や生態系の保全、環境への負荷の軽減等環境に配慮しながら〃事業を効率的、総合的に進める。

第４章　一　般　計　画

第１節　　事業計画の要旨

１．　要　　旨

松川大堰用水路の素堀水路区間Ｌ＝3,750ｍ（Ｌ＝2,229ｍ）をコンクリート装工することにより、用水の安定供給による農業生産性の向上と〃農業経営の安定を図るものである。

２．　事業別面積

（第８表）

事業名 / 土地利用区分 / 事業目的	〃水利施設等保全高度化事業一般型（基幹水利施設整備型）						計	備考
	水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草地 (ha)	果樹園 (ha)	その他 (ha)	小計 (ha)	(ha)	
〃 農業用用排水施設	204.6 206.1	〃 ―	〃 ―	〃 ―	〃 ―	204.6 206.1	204.6 206.1	236.3ha 不可避農地を含む面積 237.8ha
計	204.6 206.1	〃 ―	〃 ―	〃 ―	〃 ―	204.6 206.1	204.6 206.1	

第２節　営農計画及び土地利用計画

変更後
変更前

１．　営農計画の概要

〃

農業機械の共同所有、共同利用、共同作業を推進し、集団化、連坦化した条件で、担い手農家に農用地が

〃

利用集積なるように努め、生産性の向上を図る。

２．　土地利用区分

（不可避農地を含む）

（第９表-1）

事業名	土地利用区分 / 区分	水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草地 (ha)	果樹園 (ha)	茶園 (ha)	その他 (ha)	(ha)	小計 (ha)	原野 (ha)	山林 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備　考
〃 農業用用排水施設	現況	236.3 237.8	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	236.3 237.8	〃 －	〃 －	〃 －	236.3 237.8	
	計画	236.3 237.8	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	236.3 237.8	〃 －	〃 －	〃 －	236.3 237.8	
	現況													
	計画													
計	現況	236.3 237.8	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	236.3 237.8	〃 －	〃 －	〃 －	236.3 237.8	
	計画	236.3 237.8	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	236.3 237.8	〃 －	〃 －	〃 －	236.3 237.8	

３．　作付方式

変更後
変更前
（第９表-2）

〃

事業名	項目	経営類型	土地利用区分	1年目 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	2年目 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	3年目 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	備考
農業用排水施設	現況	水稲＋小麦＋野菜作	田				水稲					小麦							水稲					小麦							水稲					小麦				
									大豆												大豆												大豆						
									かぼちゃ等												かぼちゃ等												かぼちゃ等						
									牧草												牧草												牧草						
	計画	水稲＋小麦＋野菜作	田				水稲					小麦							水稲					小麦							水稲					小麦				
									大豆												大豆												大豆						
									かぼちゃ等												かぼちゃ等												かぼちゃ等						
									牧草												牧草												牧草						

変更後
〃
変更前

4.　生　産　計　画

（本地率　97.0%）　（第９表-3）

事業名	項目 / 土地利用区分		作物名	作付面積 (ha) 現況	作付面積 (ha) 計画	作付面積 (ha) 増減	作付率 (%) 現況	作付率 (%) 計画	単位面積当収量 (kg/10a) 現況	単位面積当収量 (kg/10a) 計画	単位面積当収量 (kg/10a) 増減	生産量 (t) 現況	生産量 (t) 計画	生産量 (t) 増減	同左生産量増減の内訳 (t) 面積増減	同左生産量増減の内訳 (t) 単位面積当収量増加	備考
農業用排水施設	水田	表作	水稲	122.4 123.9	122.4 123.9	〃 0.0	53.1 53.7	53.4 53.7	578 580	578 580	〃 0	707.5 718.6	707.5 718.6	〃 0.0	〃 0.0	〃 0.0	
			小麦	〃 4.8	〃 4.8	〃 0.0	〃 2.1	〃 2.1	185 224	185 224	0	8.9 10.8	8.9 10.8	〃 0.0	〃 0.0	〃 0.0	
			大　豆	〃 12.6	〃 12.6	〃 0.0	〃 5.5	〃 5.5	137 133	137 133	0	17.3 16.8	17.3 16.8	〃 0.0	〃 0.0	〃 0.0	
			かぼちゃ	〃 6.3	〃 6.3	〃 0.0	2.8 2.7	2.8 2.7	842 886	842 886	0	53.0 55.8	53.0 55.8	〃 0.0	〃 0.0	〃 0.0	
			スイートコーン	〃 8.8	〃 8.8	〃 0.0	〃 3.8	〃 3.8	596 572	596 572	0	52.4 50.3	52.4 50.3	〃 0.0	〃 0.0	〃 0.0	
			牧　草	〃 60.2	〃 60.2	〃 0.0	26.3 26.1	26.3 26.1	2,709 2,455	2,709 2,455	0	1630.8 1477.9	1630.8 1477.9	〃 0.0	〃 0.0	〃 0.0	
			飼料用米	〃 14.1	〃 14.1	〃 0.0	6.2 6.1	6.2 6.1	578 580	578 580	0	81.5 81.8	81.5 81.8	〃 0.0	〃 0.0	〃 0.0	
		裏作															
	普通畑	春夏作															
		秋冬作															
	樹園地																
	計			229.2 230.7	229.2 230.7	〃 0.0	〃 100.0	〃 100.0									
合計				229.2 230.7	229.2 230.7	〃 0.0	〃 100.0	〃 100.0									

変更後
変更前

5．労働改善計画

〃
（本地率　97.0%）　　（第９表-4）

事業名	項目 / 土地利用区分	作物名	作付面積 (ha)	区分	単位面積当労働投下量(hr/10a) 現況	計画	増減	備考
農業用用排水施設	水田	水稲	122.4 123.9	人力	〃 25.8	〃 25.8	〃 0.0	
				機械力	25.1 25.0	25.1 25.0	〃 0.0	
		小麦	〃 4.8	人力	3.4 3.5	3.4 3.5	〃 0.0	
				機械力	10.4 11.5	10.4 11.5	〃 0.0	
		大　豆	〃 12.6	人力	〃 4.2	〃 4.2	〃 0.0	
				機械力	〃 9.8	〃 9.8	〃 0.0	
		かぼちゃ	〃 6.3	人力			〃 0.0	
				機械力			〃 0.0	
		スイートコーン	〃 8.8	人力	〃 53.4	〃 53.4	〃 0.0	
				機械力	〃 17.4	〃 17.4	〃 0.0	
		牧　草	〃 60.2	人力	4.7 4.2	4.7 4.2	〃 0.0	
				機械力	11.7 10.0	11.7 10.0	〃 0.0	
		飼料用米	〃 14.1	人力	〃 25.8	〃 25.8	〃 0.0	
				機械力	25.1 25.0	25.1 25.0	〃 0.0	
	普通畑			人力			〃 0.0	
				機械力			〃 0.0	
				人力			〃 0.0	
				機械力			〃 0.0	
	樹園地			人力			〃 0.0	
				機械力			〃 0.0	
				人力			〃 0.0	
				機械力			〃 0.0	
	計		229.2 230.7	人力	117.3 116.9	117.3 116.9	〃 0.0	
				機械力	99.5 98.7	99.5 98.7	〃 0.0	
合計			229.2 230.7	人力	117.3 116.9	117.3 116.9	〃 0.0	
				機械力	99.5 98.7	99.5 98.7	〃 0.0	

変更後
変更前

6．　級地別土地利用区分

〃
該当なし

（第９表-5）

区分 / 級地名 / 土地利用区分		農用地造成（ha）					干拓（ha）					合計
		一級地	二級地	三級地	四級地	計	一級地	二級地	三級地	四級地	計	
農地	田											
	輪換耕地											
	畑											
	（普通畑）											
	（牧草地）											
	樹園地											
	（果樹園）											
	（桑園）											
その他												
計												

7．　土地配分計画

〃
該当なし

（第９表-6）

項目 / 区分	配分戸数（戸）	地目別配分計画（ha）								備考
		田	輪換耕地	畑					計	
				普通畑	牧草地	樹園地				
増反		（　　）	（　　）	（　　）	（　　）	（　　）	（　　）	（　　）	（　　）	
入植		（　　）	（　　）	（　　）	（　　）	（　　）	（　　）	（　　）	（　　）	

変更なし

第３節　用　水　計　画

１．　計 画 基 準 年

平成　25　年　　（水利使用許可：平成25年3月25日付国東整水第1120号）

２．　計 画 か ん が い 方 式

水田　　（松川大堰頭首工取水）

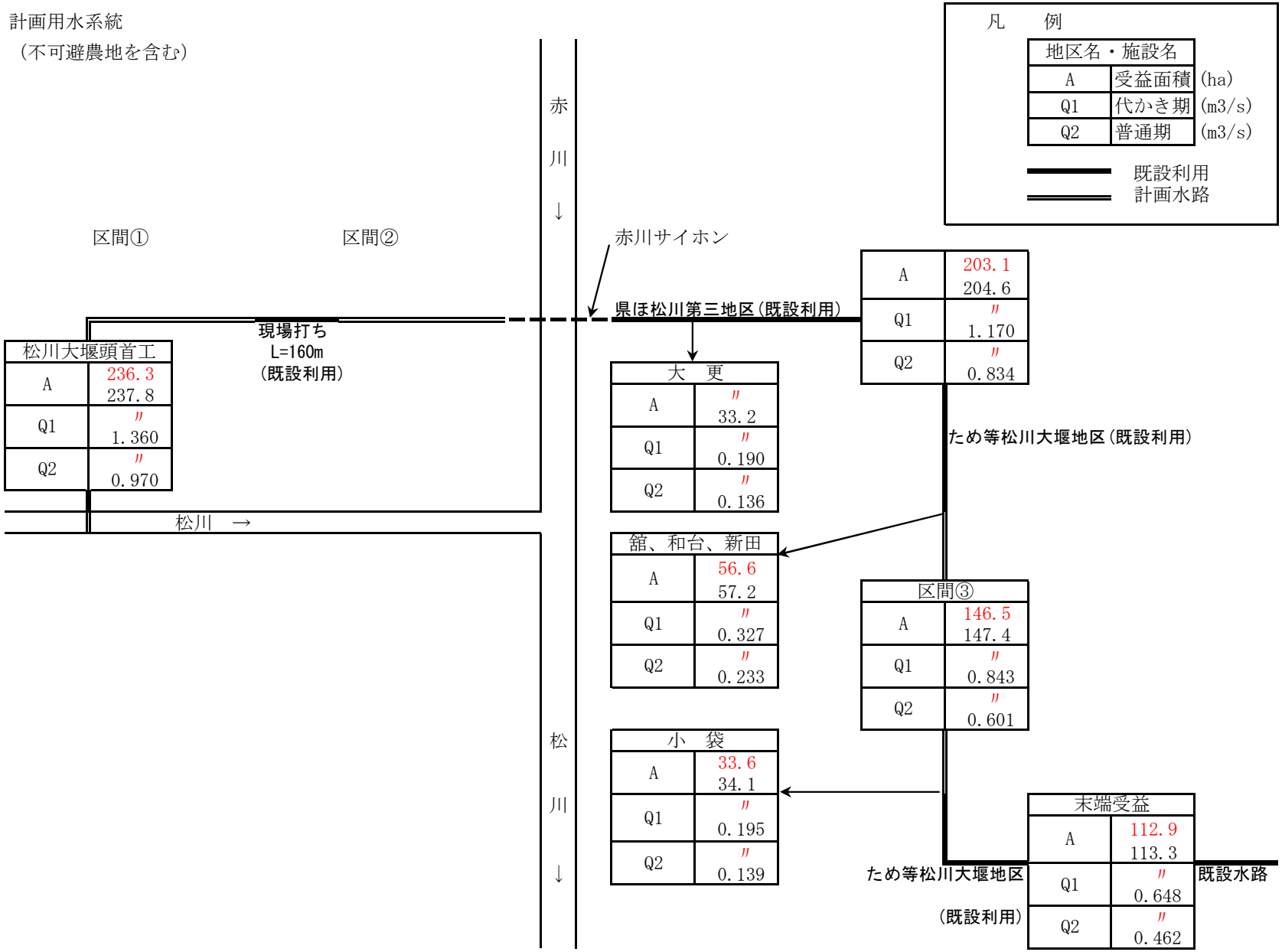
湛水かんがい方式　かんがい期間　　5　月　15　日　～　8　月　31　日

（　代かき期間　　5　月　15　日　～　5　月　24　日　　10　日間　）

変更後
変更前

3． 計画用水系統

（不可避農地を含む）



変更後
変更前

4．計　画　用　水　量

（1）　かんがい用水　　（不可避農地を含む）　　（第１０表-1）

項目 / 系統名	種別	面積(ha) 事業名 農業用用排水施設 (ha)	面積(ha) 事業名	面積(ha) 事業名 計 (ha)	水田かんがい 普通期 計画平均単位用水量 (mm/日)	水田かんがい 代かき期 計画代かき単位用水量 (mm)	水田かんがい 面積 (ha)	水田畑利用 1日当計画平均かん水深 (mm/日)	水田畑利用 平均間断日数 (日)	水田畑利用 面積 (ha)	畑地かんがい 1日当計画平均かん水深 (mm/日)	畑地かんがい 平均間断日数 (日)	畑地かんがい 面積 (ha)	その他 計画平均単位用水量 (日)	その他 面積 (ha)	消費水量 (m^3/s)	損失量 (%)	粗用水量 平均 (m^3/s)	粗用水量 最大 (m^3/s)
松川大堰	農業用水	236.3 237.8		236.3 237.8	〃 30	〃 150	236.3 237.8	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 0.808	〃 20	〃 0.970	〃 1.360
計		236.3 237.8		236.3 237.8	〃 30	〃 150	236.3 237.8	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 －	〃 0.808	〃 20	〃 0.970	〃 1.360

（２）　営 農 飲 雑 用 水

変更後
変更前
〃
該当なし

（第１０表-1-2）

区分	利用目的	対象面積（ha）			日当たり給水量		補給回数	関係戸数	備考
		事業名			単位給水量	最大給水量			
				計	（㍑/日）	（㍑/日）	（回）	（戸）	

変更後
変更前

５．　水　源　計　画

（１）水利用計画　　該当なし

有効雨量

TRAM

間断日数

かんがい効率

（第１０表-2）

項目 / 区分	消費水量	有効雨量	純用水量	粗用水量	現利用可能水量			不足水量		水源依存量		水源工種	備　考
					水源名	取水地点利用可能量	ほ場利用可能量	純不足量	全不足水　量	水源名	水　量		
	a（千m³）	b（千m³）	c=a-b（千m³）	d=c/(1-α)（千m³）		e（千m³）	f（千m³）	g=e-f（千m³）	h=d-e（千m³）		（千m³）		損失率：α
計													

（２） 用 水 対 策

変更後
変更前

（ア） 貯水池 〃 該当なし

（第１０表-3）

項目 / 貯水池名	流域面積（km²）		かんがい面積（ha）			有効貯水量	利用貯水量	利用回数	最大取水量	備考
			事業名							
	直接	間接			計	（千m³）	（千m³）	（回）	（m³/s）	

変更後
〃
変更前

（イ）　井堰及び自然取入口　　該当なし　　（第１０表-4）

項目 取水施設名	河　川　名	流域面積 (km²)	かんがい面積 (ha)			取水量(m³/s)		渇水量(m³/s)	備　考
			事業名			最大	平均		
			区画整理		計				

〃

（ウ）　揚水機　　該当なし　　（第１０表-5）

項目 名称	水源名	かんがい面積 (ha)			所要水量(m³/s)						備　考
		事業名			最大	平均	実揚程 (m)	揚水量 (m³/s)	台数 (台)	全揚水量 (m³/s)	
		区画整理		計							

変更後
変更前

（エ）　用　水　路

（第１０表-6）

項目 / 名称	かんがい面積（ha） 事業名 農業用用排水施設	事業名	計	最大通水量（m³/s）	延長（m）	構造	備考
松川大堰用水路	204.6		204.6	代かき期 〃	2,229	大型フリューム 1,600×1,100～ 2,000×900 ブロック積(三面張) 水路 3,500～5,500×1,000～ 2,000 函渠工(BOX.C) 1,600×1,200,2,200× 1,500	
	206.1		206.1	1.360	3,750	大型フリューム 1500×1000～2000×900	
計	204.6 206.1		204.6 206.1		2,229 3,750		

（オ）　その他の水源施設　　〃
該当なし

（３）　水　温　水　質　　〃
該当なし

変更後
変更前

第４節　排　水　計　画

１．　計 画 基 準 雨 量　　〃 該当なし

２．　計 画 排 水 方 式　　〃 該当なし

３．　計画排水系統

変更後
〃
変更前
該当なし

変更後
変更前

４．　計画排水量　　〃該当なし

（第１１表-1）

項目 / 排水系統名	受益面積（ha） 事業名 区画整理		計	流域面積（km²） 山地	平地	基準雨量（mm）	降雨による直接単位流出量（m³/s/km²） 山地	平地	基底流出量（m³/s/km²） 山地	平地	全排水量（m³/s） 山地	平地 自然排水	機械排水	単位排水量（m³/s/km²） 山地	平地	備考
計																

変更後
変更前

5．　排 水 対 策

（1）排水水門　　〃該当なし

（第１１表-2）

項目 / 名称	流域面積 (km²)	受益面積(ha) 事業名			計画		排水本川			備考
				計	排水量 (m³/s)	地区内たん水深 (m)	名称	計画洪水量 (m³/s)	計画洪水位 (m)	

（2）排水機　　〃該当なし

（第１１表-3）

項目 / 名称	流域面積 (km²)	受益面積(ha) 事業名			計画		排水機				備考
				計	排水量 (m³/s)	地区内たん水深 (m)	実揚程 (m)	排水量 (m³/s)	台数 (台)	全排水量 (m3/s)	

変更後
変更前

（３）　排水路　　該当なし
〃

（第１１表-4）

項目 名称	流域面積 (km²)	受益面積(ha) 事業名 区画整理		計	計画排水量 (m³/s)	延長 (km)	構造	排水本川 名称	計画洪水量 (m³/s)	計画洪水位 (m)	備考
計											

（４）その他　　〃　　変更後

該当なし　　変更前

６．湛水の検討　　〃

該当なし

第５節　　道　路　計　画

変更後
変更前

１．　道路及び索道

（１）　道路

（第１２表-1）

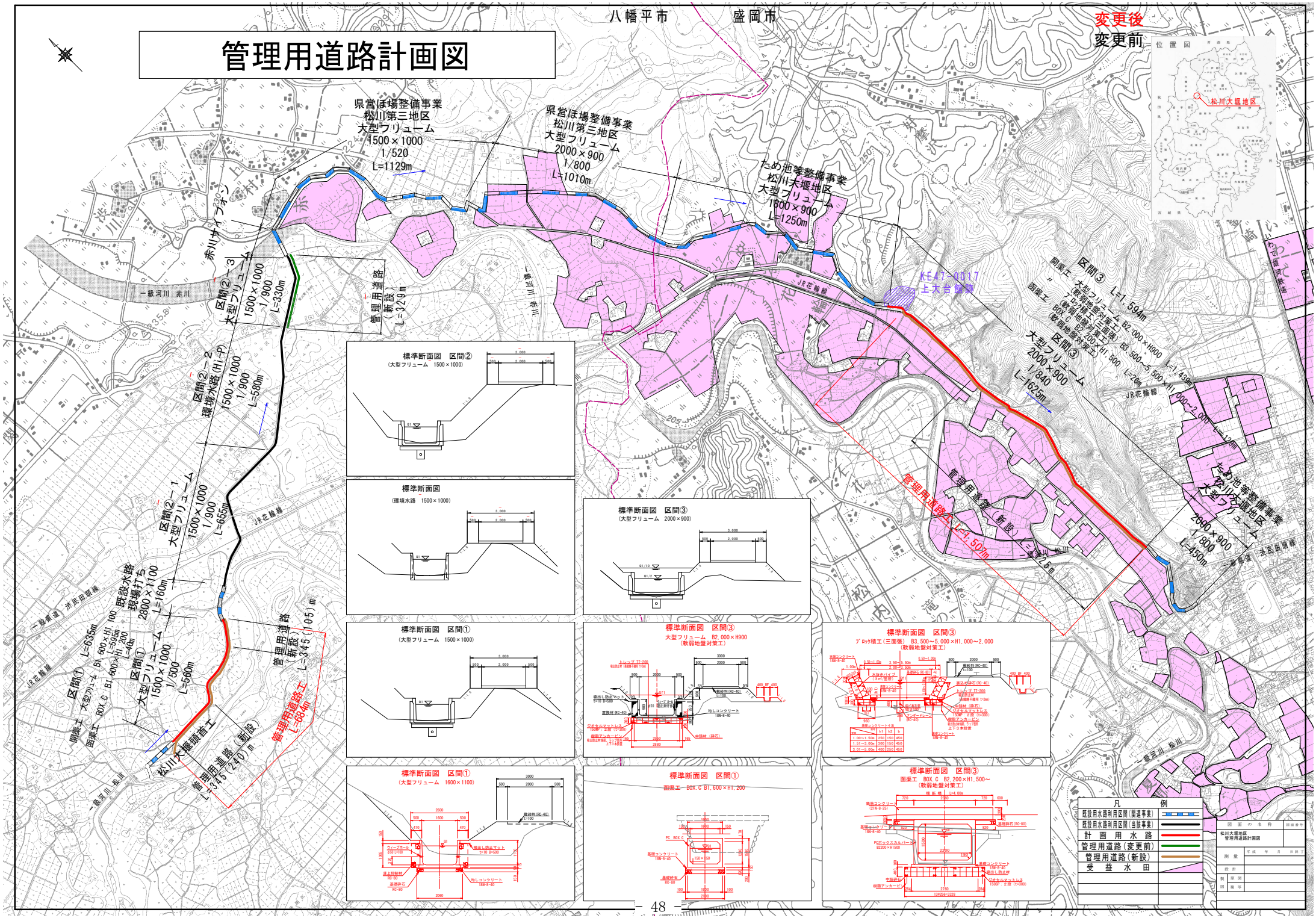
項目 路線名	幅（有効）×延長 (m)　　(m)	構　　造	既設道路 との関係	備　　考
管理用道路	3.0（2.0）×2,191 3.0（2.0）×1,799	〃 路面工（敷砂利）t=10cm	〃 新設	
計	2,191 1,799			

（２）　索道　　〃 該当なし

（第１２表-2）

項目 路線名	能　力（t/hr）	延　長（m）	接続道路名	備　　考

管理用道路計画図


変更後
変更前
位置図
松川大堰地区
八幡平市
盛岡市
県営ほ場整備事業
松川第三地区
大型フリューム
1500×1000
1/520
L=1129m
県営ほ場整備事業
松川第三地区
大型フリューム
2000×900
1/800
L=1010m
ため池等整備事業
松川大堰地区
大型フリューム
1600×900
L=1250m
赤川サイフォン
区間②－3
大型フリューム
1500×1000
1/900
L=330m
管理用道路
（新設）
L=329m
区間②－2
環境水路（H1-P）
1500×1000
1/900
L=580m
区間②－1
大型フリューム
1500×1000
1/900
L=655m
既設水路
現場打ち
2800×1100
L=16m
区間①
大型フリューム
1500×1000
1/500
L=660m
区間①
大型フリューム B1, 600×H1, 100
L=635m
L=595m
L=40m
区間①
BOX. C B1, 600×H1, 200
函渠工
松川大堰頭首工
管理用道路
（新設）
L=345（240）m
管理用道路
（新設）
L=345（105）m
管理用道路工
L=684m
一級河川 赤川
一級河川 松川
JR花輪線
KE47-0017
上大台館跡
区間③
大型フリューム
2000×900
1/840
L=1625m
管理用道路
（新設）
L=1,507m
管理用道路
（新設）
L=375m
ため池等整備事業
松川大堰地区
大型フリューム
2000×900
1/800
L=450m
区間③
L=1,594m
函渠工
大型フリューム B2,000×H900
（軟弱地盤対策工）
ブロック積工（三面張） B3,500～5,500×H1,500 L=26m
（軟弱地盤対策工）
BOX. C B2,200×H1,500
（軟弱地盤対策工）
区間③
大型フリューム
2000×900
1/840
L=1625m
L=1,439m
L=2,000m
L=10m
標準断面図 区間②
（大型フリューム 1500×1000）
標準断面図
（環境水路 1500×1000）
標準断面図 区間③
（大型フリューム 2000×900）
標準断面図 区間①
（大型フリューム 1500×1000）
標準断面図 区間③
大型フリューム B2,000×H900
（軟弱地盤対策工）
標準断面図 区間③
ブロック積工（三面張） B3,500～5,000×H1,000～2,000
（軟弱地盤対策工）
標準断面図 区間①
（大型フリューム 1600×1100）
標準断面図 区間①
函渠工 BOX. C B1,600×H1,200
標準断面図 区間③
函渠工 BOX. C B2,200×H1,500～
（軟弱地盤対策工）
凡例
既設用水路利用区間（関連事業）
既設用水路利用区間（当該事業）
計画用水路
管理用道路（変更前）
管理用道路（新設）
受益水田
松川大堰地区
管理用道路計画図

第６節　農 用 地 造 成 計 画

変更後
〃
変更前

１．農用地造成計画　　該当なし

（１）農地造成計画　〃
該当なし

（第１３表-1）

項目 土地利用区分	主要作物	自然傾斜	耕地の形態	標準区画の形状	備　　考

（２）末端道水路配置計画
〃
該当なし

２．土壌改良　　〃

該当なし

変更後

変更前

（第１３表-2）

項目 区分	面　積 (ha)	土　壌　統 （区）名	ＰＨ		置換酸度 (Y_1)	りん酸吸収係数 (mg/100g)	ha当たり所要量（t/ha）			備　考
			H_2O	KGl			石炭	りん酸質資材	有機質資材	

第７節　　洪 水 調 節 計 画

変更後
変更前

１．計画基準雨量

〃
該当なし

２．計画洪水量及び調節量

〃
該当なし

（第１４表-1）

地　　点	流域面積 (km²)	洪水到達時間 (hr)	計画洪水量 (m³/s)	安全洪水量 (m³/s)	必要調節量 (m³/s)	ピーク時 調 節 量 (m³/s)	調 節 後 最大流量 (m³/s)	調節前後の 最大流量の差 (m³/s)	最大調節量 (m³/s)

３．貯水池

〃
該当なし

（第１４表-2）

項 目 / 貯水地名	流 域 面 積 (km ²)		計画洪水量 (m³/s)	貯水量（千m³）			計画調節流量 (m³/s)	可 能 調 節 流 量 (m³/s)	備　　考
	直接	間接		有効	洪水調節容量	他目的			

変更後
変更前

４．洪水調節検討

（１）河川改修計画との関係　　〃
該当なし

（２）洪水調節が下流に及ぼす影響　　〃
該当なし

（３）計画基準雨量以外についての検討　　〃
該当なし

５．管理計画

（１）管理機構　　〃
該当なし

（２）ダム管理操作上の各種基準　　〃
該当なし

（３）洪水調節要領　　〃
該当なし

第８節　干拓計画　　〃
該当なし

（第１５表）

項目 名称	延長 (m)	計画高潮(水)位 （ＩＰｍ）	風向及び対岸距離 (km)	風　速 (m/s)	気　圧 (mb)	備　　考

第９節　　農 用 地 整 備 計 画

変更後
変更前

〃
１．区画整理　　該当なし

〃
（１）区画の形状　　該当なし　　（第１６表-1）

長 辺 × 短 辺 (m)	区 画 面 積 (ha)	全 体 面 積 (ha)	割 合 (%)	田 差 (m)	備 考
計					

〃
（２）表土扱い　　該当なし　　（第１６表-2）

面 積 (ha)	表土扱い要否の理由	扱 い 深 (cm)	土 量 (m^3)	備 考

変更後
変更前

末端道水路配置図

〃
該当なし

２．暗渠排水　　〃　　変更後

（１）暗渠排水　　該当なし　　変更前

（第１６表-3-1）

項目 区分	面積（ha） 事業名 区画整理		計	土壌統（区）名	基準雨量 （mm/日）	単位排水量 （L/s/ha）	計画後の地下水位 （m）	集水渠出口以下の排水方法	備　考
計									

〃

（２）心土破砕　　該当なし

（第１６表-3-2）

項目 区分	面積（ha） 事業名 区画整理		計	土壌統（区）名	土壌硬度 （mm/日）	備　　考
計						

３．客土　　〃　　変更後

該当なし　　変更前

（第１６表-4）

項目 / 区分	面積(ha) 事業名			土壌統名（区）	減水深(mm/日)		作土の厚さ(cm)		10a当たり客土量(m³)	土壌の性質		備考
			計		現況平均	計画平均	現況平均	計画平均		受益地(%)	採土地(客土材料)(%)	
計												

４．農地保全

変更後
変更前

（１）防災林　　〃

該当なし

（第16表-5-1）

項目 区分	最大風速 (m/s)	幅 (m)	間　隔 (m)	備　　考

（２）排水工　　〃

該当なし

（第16表-5-2）

項目 名称	基準雨量 (mm/日)	土性	流出率	排水量		備　　考
				単位排水量 (m^3/s/ha)	全排水量 (m^3/s)	

（３）侵食（崩壊）防止工

変更後

〃

変更前

該当なし

（第16表-5-3）

項目 施設名	位　　置	支配面積（ha）	機　　能	備　　考
計				

第１０節　老朽ため池改修計画

変更後
変更前

１．洪水吐改修計画　〃
該当なし

（１）計画基準雨量　〃
該当なし

（２）計画洪水量　〃
該当なし

２．堤体補強計画　〃
該当なし

３．取水施設改修計画　〃
該当なし

変更後
変更前

第　5　章　　主 要 工 事 計 画

第１節　　用水施設

１．貯水池　　〃

該当なし

（第１７表-1）

名　称				位　置						備　　考
堤　　体	形　　式	流域面積(km²)		堤　高 (m)	堤　長 (m)	堤　体　質 (千m³)	基盤地盤地質	貯　水　量　（千m³）		
		直　　接	間　　接					総 貯 水 量	有効貯水量	
洪 水 吐	形　　式	排　水　量 (m³/s)	備　考	取水施設	形　　式	取水量 (m³/s)	放流施設	形　　式	放　流　量 (m³/s)	

変更後
変更前

２．　頭首工　　〃

該当なし

（第１７表-2）

名　　称				位　　置				備　　考
形　式	堤　高 (m)	堤　　長　(m)			取　水　位 (m)	取　水　量 (m^3/s)	付帯施設	
		固定部	可動部	計				

変更後
変更前

〃

３．　揚　　水　　機　　該当なし

（第17表-3）

項目 名称	位　　置	揚水量 (m³/s)	揚　程(m)		揚　水　機			原　動　機			備　考
			実揚程 (m)	全揚程 (m)	形　式	口　径 (mm)	台　数 (台)	形　式	動　力	台　数 (台)	

変更後
変更前

4．用　　水　　路

（第１７表-4）

項目 / 水路名	支配面積(ha) 事業名 水利施設等保全高度化事業一般型（基幹水利施設整備型）	支配面積(ha) 事業名 計	通水量 (m³/s)	延長(km) 総延長	延長(km) 開渠	延長(km) その他	構造	勾配	主要構造物	備考
〃	204.6	204.6		2.23	2.23	－	大型フリューム 1,600×1,100 ～2,000×900 ブロック積(三面張)水路 3,500～5,500×1,000～2,000 函渠工(BOX.C) 1,600×1,200、2,200×1,500	1/1000～1/1500	取水工10箇所 床板橋2箇所 落差工4箇所	不可避農地を含む面積 236.3ha
松川大堰	206.1	206.1	1.370	3.75	3.75	－	大型フリューム 1500×1000 ～2000×900	1/500 ～1/900	取水工6箇所 床板橋17箇所 落差工3箇所	不可避農地を含む面積 237.8ha
計	204.6 206.1	204.6 206.1		2.23 3.75	2.23 3.75	－				

変更後
変更前

５．　その他かんがい施設　　〃
該当なし

変更後
変更前

第２節　　排　水　施　設

１．　排 水 水 門　　〃
該当なし

（第１８表-1）

項目／名称	位　置	形　式	構　造	内水位 (m)	外水位 (m)	排水量 (m^3/s)	備　考
計							

２．排　水　機　　〃
該当なし

（第１８表-2）

項目／名称	位　置	排水量 (m^3/s)	揚程		排水機			原動機			備　考
			実揚程 (m)	全揚程 (m)	形　式	口　径 (m)	台　数 (台)	形　式	動　力	台　数 (台)	
計											

変更後
変更前

〃

３．排　水　路　該当なし

（第１８表-3）

項目 / 名称	受益面積（ha） 事業名 区画整理		計	排水量（m³/s）	延長（km） 総延長	開水路	その他	構造	勾配	主要構造物	備考
計											

変更後
変更前

１．　道　　路

（第１９表-1）

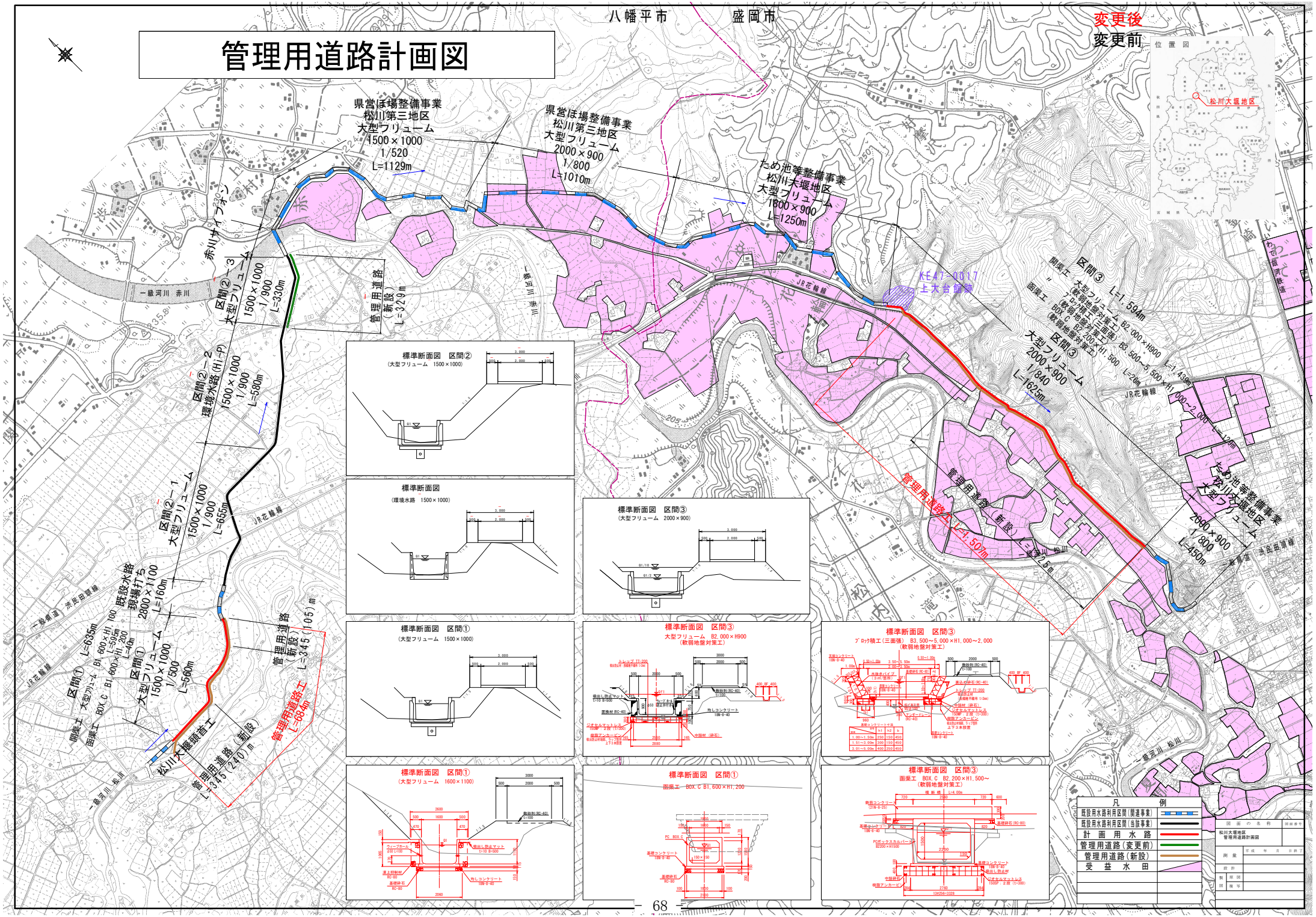
項目 区分	路線名	幅　×　延長 (有効)　　(km)	構　　造	付　帯　構　造　物			最急勾配 (%)	同左の 延　長	最小曲線半径 (m)	備　　考
				名称	構造	数量(箇所)				
〃 農業用 用排水施設	〃 管理用道路	3.0（2.0）×2,191 3.0（2.0）×1.799	〃 敷砂利t=10cm	〃 ―	〃 ―	〃 ―	〃 ―	〃 ―	〃 ―	
計										

２．　索　　道　　〃

該当なし

(1)　路線配置図　　次頁

管理用道路計画図


変更後
変更前
位置図
松川大堰地区
八幡平市
盛岡市
県営ほ場整備事業
松川第三地区
大型フリューム
1500×1000
1/520
L=1129m
県営ほ場整備事業
松川第三地区
大型フリューム
2000×900
1/800
L=1010m
ため池等整備事業
松川大堰地区
大型フリューム
1600×900
L=1250m
赤川サイフォン
区間②－3
大型フリューム
1500×1000
1/900
L=330m
管理用道路
（新設）
L=329m
区間②－2
環境水路（H1-P）
1500×1000
1/900
L=580m
区間②－1
大型フリューム
1500×1000
1/900
L=655m
既設水路
現場打ち
2800×1100
L=160m
区間①
大型フリューム
1500×1000
1/500
L=660m
区間①
大型フリューム B1, 600×H1, 100
L=635m
L=595m
L=40m
BOX. C B1, 600×H1, 200
関渠工
函渠工
松川大堰頭首工
管理用道路
（新設）
L=345（240）m
管理用道路
（新設）
L=345（105）m
管理用道路工
L=684m
管理用道路工
L=1,50m
管理用道路
（新設）
L=375m
KE47-0017
上大台館跡
区間③
大型フリューム
2000×900
1/840
L=1625m
区間③
大型フリューム
2090×900
1/800
L=450m
関渠工 大型フリューム B2, 000×H900 L=1,594m
〃 ブロック工（三面張）（軟弱地盤対策工） B3, 500～5, 500×H1, 000～2, 000 L=1,439m
函渠工 BOX. C B2, 200×H1, 500 L=26m
（軟弱地盤対策工）
ため池等整備事業
松川大堰地区
大型フリューム
JR花輪線
一級河川 赤川
一級河川 松川
一級河川 淺沢川
一級道 浅岸田線
一級道 浅岸田線
標準断面図 区間②
（大型フリューム 1500×1000）
標準断面図
（環境水路 1500×1000）
標準断面図 区間③
（大型フリューム 2000×900）
標準断面図 区間①
（大型フリューム 1500×1000）
標準断面図 区間③
大型フリューム B2, 000×H900
（軟弱地盤対策工）
標準断面図 区間③
ブロック積工（三面張） B3, 500～5, 000×H1, 000～2, 000
（軟弱地盤対策工）
標準断面図 区間①
（大型フリューム 1600×1100）
標準断面図 区間①
函渠工 BOX. C B1, 600×H1, 200
標準断面図 区間③
函渠工 BOX. C B2, 200×H1, 500～
（軟弱地盤対策工）
凡例
既設用水路利用区間（関連事業）
既設用水路利用区間（当該事業）
計画用水路
管理用道路（変更前）
管理用道路（新設）
受益水田
松川大堰地区
管理用道路計画図

変更後
変更前

第４節　農用地造成

１．　農　用　地　造　成　　〃
該当なし

（１）　抜　　根　　〃
該当なし

（第２０表-1）

項目 区分	樹　　種	樹　　径 (cm)	ha当たり本数 (本/ha)	面　　積 (ha)	工　　法	備　　考
計						

（２）　除　　礫　　〃
該当なし

（第２０表-2）

項目 区分	対象土層の厚さ (cm)	ha当たり標準除去礫量 (m^3/ha)	面　　積 (ha)	工　　法	備　　考
計					

変更後
変更前

（３） 開 墾 作 業 〃
該当なし

（第２０表-3）

区分＼項目		面　積 (ha)	工　法	備　考
地　目	造成方法			
計				

（４） 地目変換 〃 該当なし （第２０表-4）

（５） 末端用水路 〃 該当なし （第２０表-5）

（６） 末端排水路 〃 該当なし （第２０表-6）

２． 土 壌 改 良 〃
該当なし

（第２０表-7）

区分＼項目	面　積 (ha)	面　積 (ha)	面　積 (ha)	面　積 (ha)	備　考
計					

変更後
変更前

第５節　洪 水 調 節 施 設

１．貯　水　池

〃
該当なし

２．頭首工及び導水施設

〃
該当なし

（１）頭首工

〃
該当なし

（第２１表-2）

名　称			位　置					備　考
			堤　長　(m)			計画洪水位 (m)	付帯施設	
形　式	集水面積 (km²)	堤　高 (m)	固定部	可動部	計			

（２）導水路

〃
該当なし

（第２１表-3）

項目 / 水路名	通水量 (m³/s)	延　長　(m)			構　造	勾　配	備　考
		総延長	トンネル	その他			

第６節　干拓施設

１．堤防

〃
該当なし

（第２２表-1）

項目 / 名　称	面　積 (ha)	埋立標高 (m)	埋立土量 (m)	施工方法	備　考

２．潮止め

〃
該当なし

（第２２表-2）

項目 / 名　称	工　法	幅　見 (m)	敷高標高 (m)	潮止め堤標高 (m)	最大流速 (m/s)	床固め構造	備　考

３．付属施設

〃
該当なし

４．埋立

〃
該当なし

（第２２表-3）

項目 / 名　称	面　積 (ha)	埋立標高 (m)	埋立土量 (m)	施工方法 (m)	備　考

変更後
変更前

第７節　　農　用　地　整　備　施　設

１．区画整理

〃
（１）区画整理　　該当なし　　（第２３表-1）

工　区　名	面　積　(ha　)	整　地　工		表　土　扱　い		備　考
		標　準　区　画	土　量　(m³)	面　積　(ha)	土　量　(m³)	

〃
（２）末端用水路等　　該当なし　　（第２３表-2）

項目／区分	数　量	規　模	構　造	備　考
計				

〃
（３）末端排水路等　　該当なし　　（第２３表-3）

項目／区分	数　量	規　模	構　造	備　考
計				

２．暗渠排水

〃
（１）暗渠排水　　該当なし　　（第２３表-4-1）

項　目／区分	面　積　(ha)　事　業　名			集　水　渠				吸　水　渠					集水渠出口以下の排水施設			備　考
	区画整理		計	勾配	管種	管径 (mm)	延長 (m/ha)	勾配	管種	管径 (mm)	深さ (m)	延長 (m/ha)	名称	構造	数量 (m/ha)	
計																

〃
（２）心土破砕　　該当なし　　（第２３表-4-2）

変更後
変更前

３．客　　土

〃
該当なし

（第２３表-5）

項目 区分	面　積　(ha) 事　業　名			客入土量 (m³)	土取場土量 (m³)	運搬距離 (km)	運搬方法	備　　考
			計					
計								

〃
４　．除　　礫　　該当なし

（第２３表-6）

変更後
変更前

５．農地保全　　〃
該当なし

（１）　防災林　　〃
該当なし

（第２３表-7）

項目 区分	幅 （m）	延　長 （m）	面　積 （ha）	樹　種	植 栽 本 数 （本）	備　　考
計						

（２）　排水路　　〃
該当なし

（第２３表-8）

項目 区分	延　長 （m）	流　量 （m）	構　　造	備　　考
計				

変更後
変更前

（３）　侵食防止工　　〃

該当なし

（第２３表-9）

項目 名称	構造	数量	備考
計			

変更後
変更前

第８節　老朽ため池改修施設

１．貯水池

〃
該当なし

（第２４表）

名　称					位　置			
堤　体	形　式	流　域 (km^2)	堤　高 (m)	堤　長 (m)	堤体積 (m^3)	堤頂幅 (m)	貯水量 (千m^3)	備　　考
洪水吐	形　式	洪水量 (m^3/s)	規　模 (m)	備　考	取水施設	形　式	取水量 (m^3/s)	備　　考

２．堤体補強施設

〃
該当なし

（１）のり面保護施設

〃
該当なし

（２）漏水防止工

〃
該当なし

変更後
変更前

第 6 章　附 帯 工 事 計 画

〃
該当なし

第 7 章　工事の着手及び完了の予定時期

〃

着　手	平成	30	年度
	令和	7	年度
完　了	平成	35	年度

第 8 章　環 境 と の 調 和 へ の 配 慮

工事施工にあたり、鳥類の営巣時期を避けることや、低騒音・低振動・排出ガス対策型の建設機械を採用すること等に留意する。

本地区で保全対象動植物の生育が確認されている区間には環境保全型水路による整備を行うなどの環境へ配慮する。

また工事の施工については、鳥類の営巣時期を避けることや、低騒音・低振動・排出ガス対策型の建設機械を採用すること等に留意する。

変更後
変更前

第 9 章　換 地 計 画 の 概 要

第１節　換地計画を作成する上での基本的な考え方

〃

該当なし

第２節　換 地 区 の 設 定

１．換地区の名称・所在・面積

〃

該当なし

（第２５表-1）

換　地　区　名	換　地　区　の　所　在	面　積　(ha)

２．換地区を設定する理由

〃

該当なし

変更後
変更前

第３節　　換地計画樹立の基本方針　　〃 該当なし

１．従前の土地の地積の基準　　〃 該当なし

（第２５表-2）

換　地　区　名	地　積　の　基　準

２．用途別予定地積　　〃 該当なし

（単位：ha）　（第２５表-3）

換地区名	取得予定者／用途／前後	非農用地区域外に換地する土地												非農用地区域に換地する土地										機能交換に係る土地				一般国有地	総合計
		田	畑	山林・原野	その他	通常事業施工地域に含める土地〔令第1条の（）書〕			計	本事業によって生ずる土地改良施設用地			創設農用地	合計	特定用途用地			異種目換地	創設非農用地				合計	国	県	市町村他	合計		
						土地改良施設	その他	小計		改良区	その他	計			宅地	その他	計		農業経営合理化施設用地	生活上・経営上必要な施設用地	公用・公共用施設用地	宅地等	計							
合計																													

変更後
〃
変更前

３．農用地集団化の方針　　該当なし

（第２５表-4）

区分 換地区名	地帯別、グループ別 団地の設定	個人別換地の方法		
		位置の選択方法	一戸当たり目標団地数	区画畦畔の取扱い

〃

４．非農用地の換地方法　　該当なし

（第２５表-5）

区分 換地区名	用途	非農用地区域の位置の概略	面積 (ha)	換地の手法	換地取得予定者	その他

変更後
変更前

第４節　　土地の評価及び清算の方法

１．評価の方法

〃
該当なし

２．清算の方法

〃
該当なし

第５節　　換地計画樹立の年度計画

〃
該当なし

（第２５表-6）

区　分 換地区名	一時利用地の指定 予　定　年　度	換地計画の決定 予　定　年　度	換　地　処　分 予　定　年　度	備　　考

第６節　換地処分の時期に関する特則

〃
該当なし

変更後
変更前

第 １０ 章　事 業 費 の 総 額 及 び 内 訳

（第26表）

		水利施設等保全高度化事業一般型 （基幹水利施設整備型） （百万円）	備　　考
工　事　費		720 576	令和5年度単価 平成29年度単価
附　帯　工　事			
計		720 576	
関連事業（参考）			

第 １１ 章　効　　用

（第27表）

事業名	項目 区分	年増加効果額 （千円）	年増加見込所得額 （千円）	備　　考
水利施設等保全高度化事業一般型（基幹水利施設整備型）	作物生産効果	63,550 61,156	65,600 62,848	
	品質向上効果			
	営農経費節減効果	△ 14,676 △ 12,442		
	維持管理費節減効果	△ 1,278 32	1,477 585	
	国産農産物安定供給効果	17,187 7,848		
	計	64,783 56,594	67,077 63,433	1.24 総費用総便益比　1.02 ＞ 1.00

変更後
変更前

第１２章　関　連　す　る　事　業

〃
該当なし

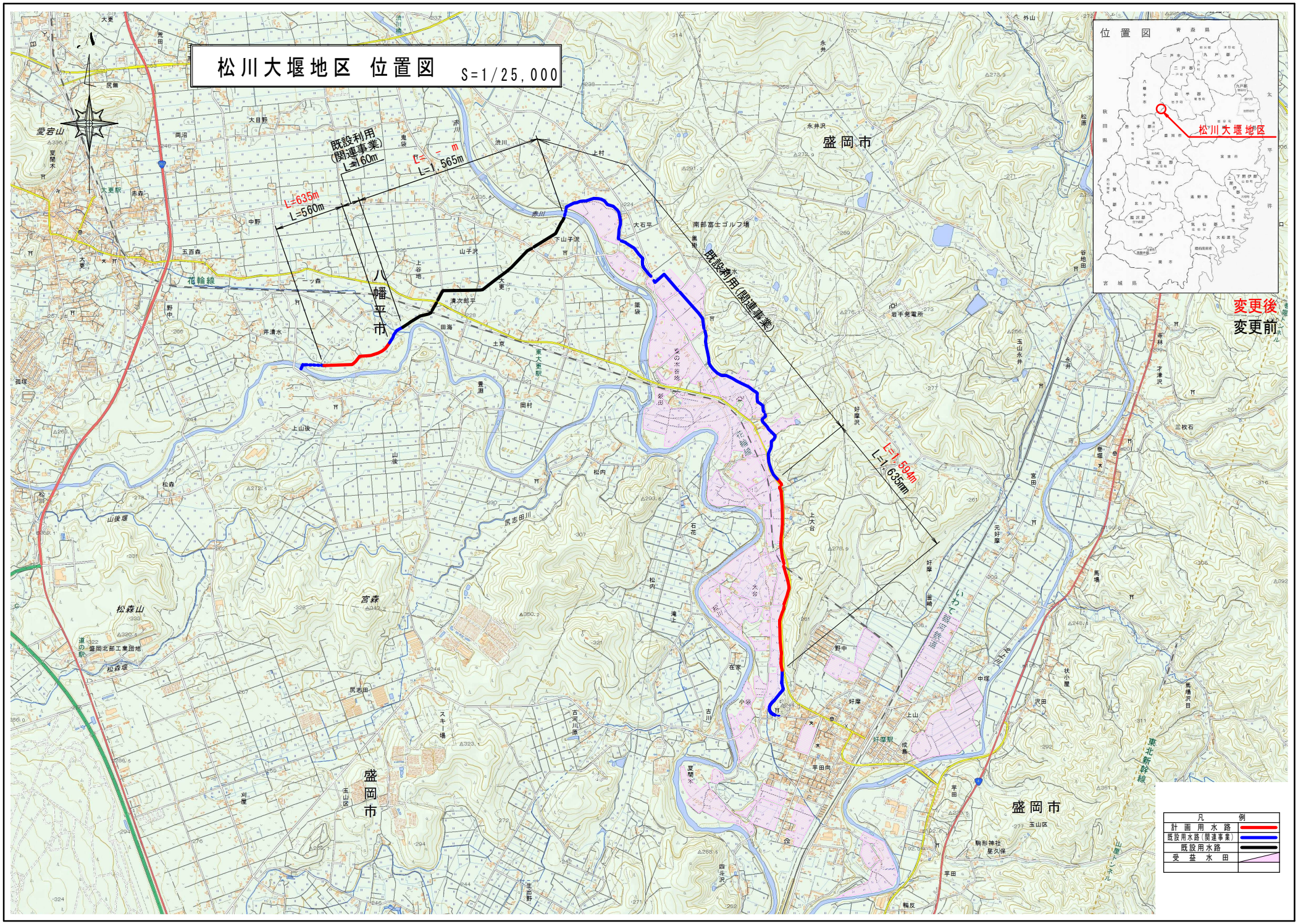
区分	事業名	事業主体	受益面積 (ha)	事業内容

第１３章　現　況　・　計　画　図　面

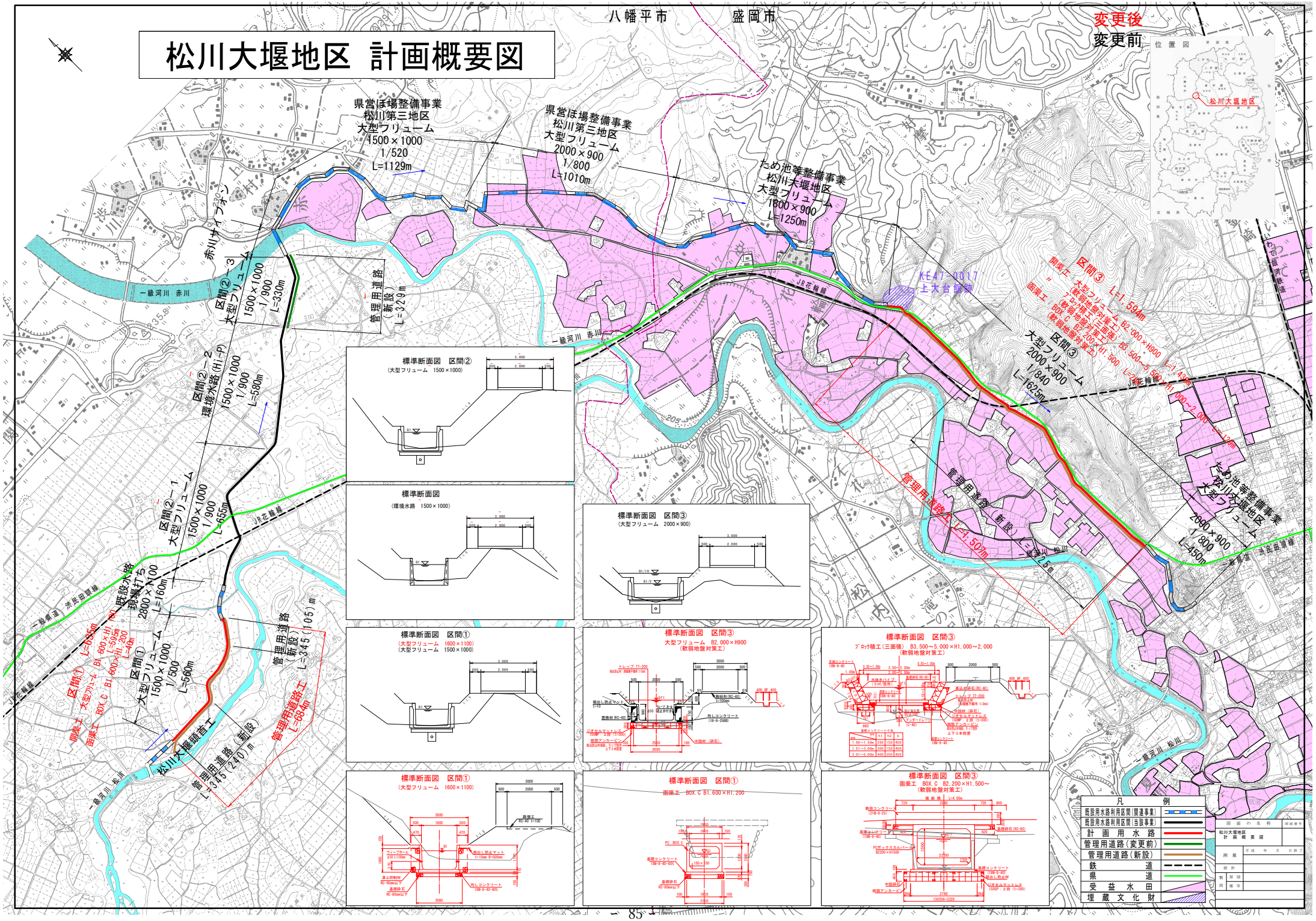
〃
１．　現況・計画平面図　　別途添付

〃
２．　土地利用計画図　　〃

〃
３．　主要構造図　　〃


松川大堰地区　位置図
S=1/25,000
位置図
松川大堰地区
既設利用
(関連事業)
L=60m
L=1,565m
L=635m
L=560m
八幡平市
盛岡市
既設利用(関連事業)
L=1,594m
L=1,635m
変更後
変更前
凡例
計画用水路
既設用水路(関連事業)
既設用水路
受益水田

松川大堰地区 計画概要図



管理用道路計画図

変更後
変更前

八幡平市　盛岡市

県営ほ場整備事業
松川第三地区
大型フリューム
1500×1000
1/520
L=1129m

県営ほ場整備事業
松川第三地区
大型フリューム
2000×900
1/800
L=1010m

ため池等整備事業
松川大堰地区
大型フリューム
1600×900
L=1250m

赤川サイフォン

区間②－3
大型フリューム
1500×1000
1/900
L=330m

管理用道路
（新設）
L=329m

区間②－2
環境水路（H1-P）
1500×1000
1/900
L=580m

区間②－1
大型フリューム
1500×1000
1/900
L=655m

既設水路
現場打ち
2800×1100
L=160m

区間①
大型フリューム
1500×1000
1/500
L=660m

区間①　大型フリューム　B1, 600×H1, 100　L=635m
函渠工　BOX, C　B1, 600×H1, 200　L=595m
L=40m

管理用道路
（新設）
L=345（105）m

管理用道路工
L=684m

松川大堰頭首工

管理用道路
（新設）
L=345（240）m

KE47-0017
上大台館跡

区間③　L=1,594m
開渠工　大型フリューム　B2, 000×H900
〃　ブロック工（三面張）　B3, 500～5, 500×H1, 000～2, 000　L=1,439m
函渠工　BOX, C　B2, 200×H1, 500　L=
（軟弱地盤対策工）

区間③
大型フリューム
2000×900
1/840
L=1625m

管理用道路工
L=1,50m

管理用道路
（新設）
L=275m

ため池等整備事業
松川大堰地区
大型フリューム
2090×900
1/800
L=450m

JR花輪線

一級河川　赤川

一級河川　松川

一級河川　淺戸田頭線

一級道　淺戸田頭線

標準断面図　区間②
（大型フリューム　1500×1000）

標準断面図
（環境水路　1500×1000）

標準断面図　区間③
（大型フリューム　2000×900）

標準断面図　区間①
（大型フリューム　1600×1100）
（大型フリューム　1500×1000）

標準断面図　区間③
大型フリューム　B2, 000×H900
（軟弱地盤対策工）

標準断面図　区間③
ブロック積工（三面張）　B3, 500～5, 000×H1, 000～2, 000
（軟弱地盤対策工）

標準断面図　区間①
（大型フリューム　1600×1100）

標準断面図　区間①
函渠工　BOX, C　B1, 600×H1, 200

標準断面図　区間③
函渠工　BOX, C　B2, 200×H1, 500～
（軟弱地盤対策工）

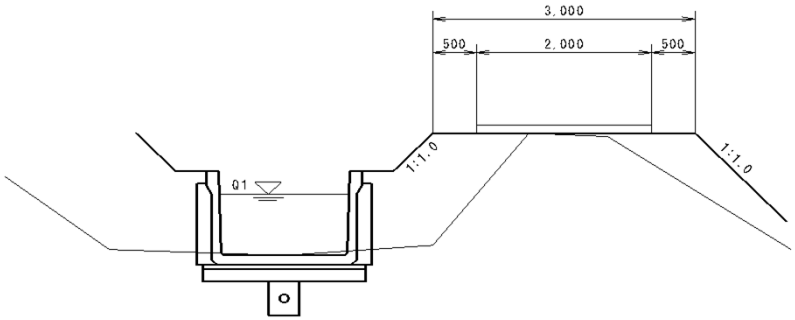
位置図

松川大堰地区

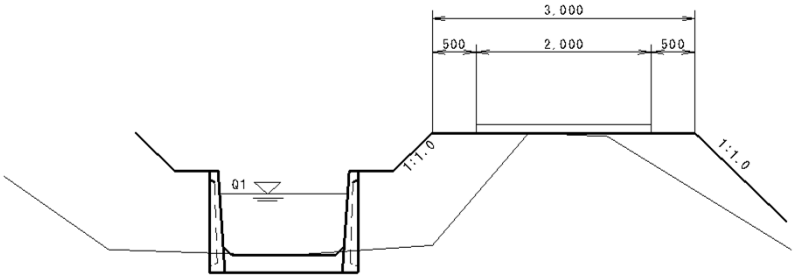
凡例	
既設用水路利用区間（関連事業）	
既設用水路利用区間（当該事業）	
計画用水路	
管理用道路（変更前）	
管理用道路（新設）	
受益水田	

図面の名称	図面番号
松川大堰地区 管理用道路計画図	
測量	平成　年　月　日終了
設計	
制図	原図
	複写

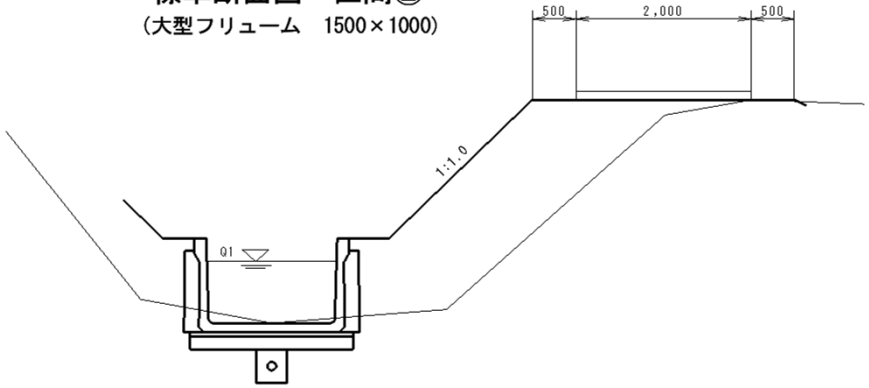
標準断面図　区間①
（大型フリューム　1500×1000）



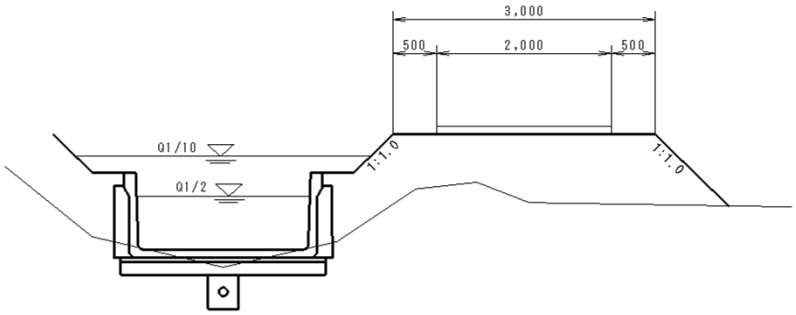
標準断面図　区間②
（環境水路　1500×1000）



標準断面図　区間②
（大型フリューム　1500×1000）

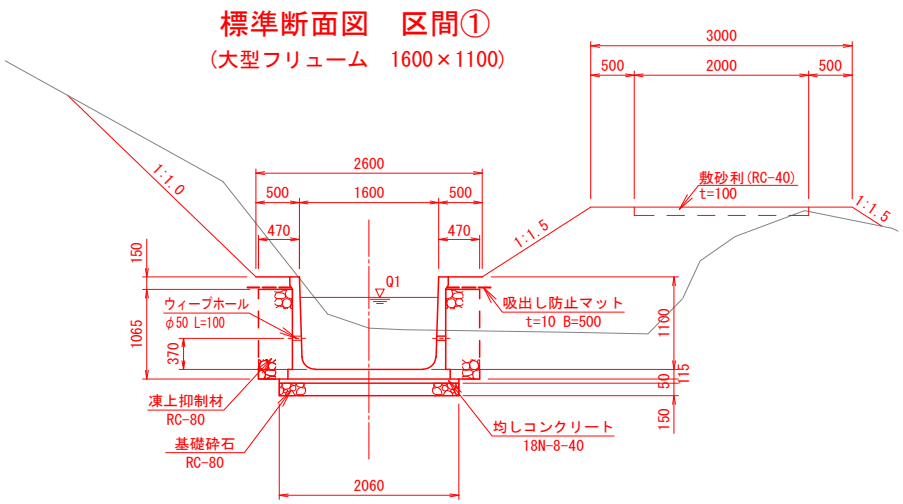


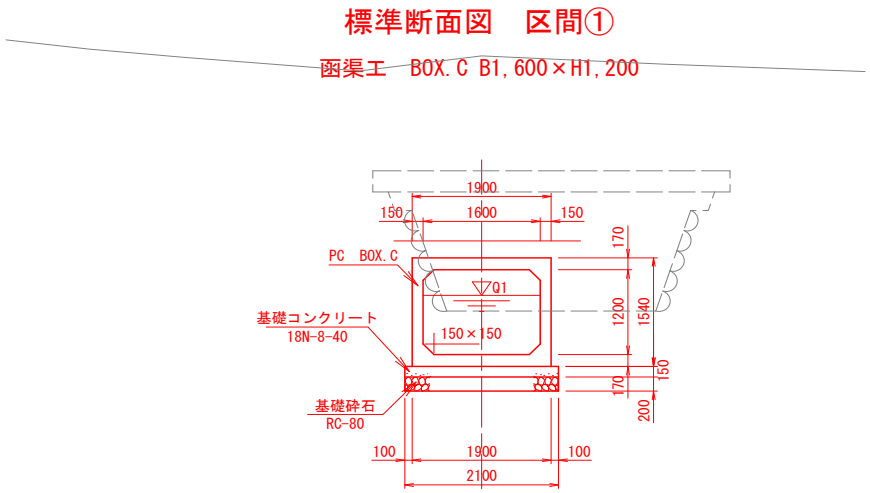
標準断面図　区間③
（大型フリューム　2000×900）



主要構造図

変更後


標準断面図　区間①
（大型フリューム　1600×1100）
3000
500
2000
500
2600
500
1600
500
470
470
1:1.0
1:1.5
1:1.5
敷砂利(RC-40)
t=100
150
1065
370
Q1
ウィープホール
φ50 L=100
吸出し防止マット
t=10 B=500
1100
50
15
150
凍上抑制材
RC-80
基礎砕石
RC-80
均しコンクリート
18N-8-40
2060

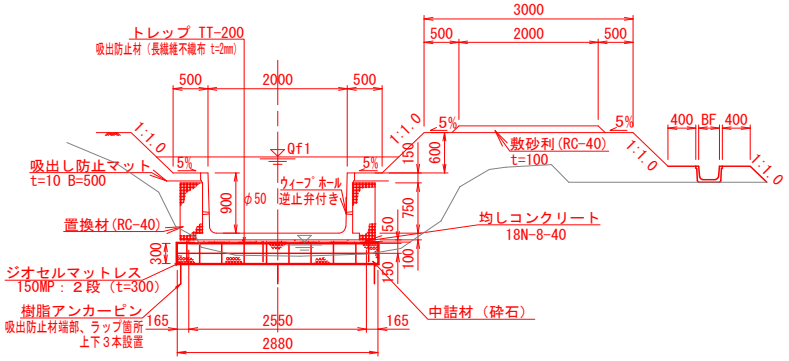

標準断面図　区間①
函渠工　BOX.C B1,600×H1,200
1900
150
1600
150
170
PC　BOX.C
Q1
1200
1540
基礎コンクリート
18N-8-40
150×150
150
170
200
基礎砕石
RC-80
100
1900
100
2100

主要構造図

変更後

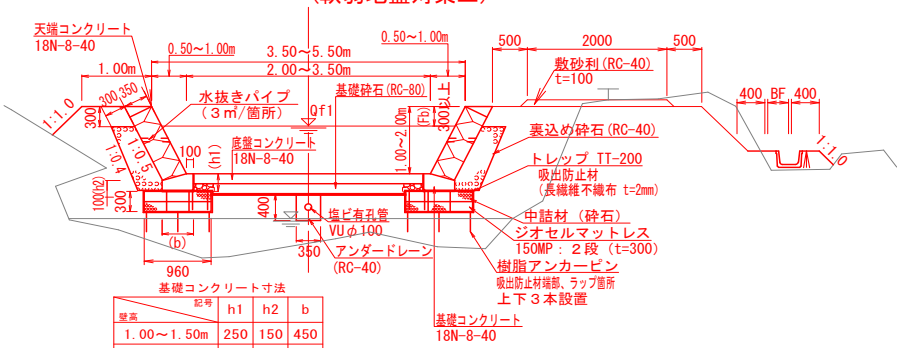
標準断面図　区間③

大型フリューム　B2,000×H900
（軟弱地盤対策工）



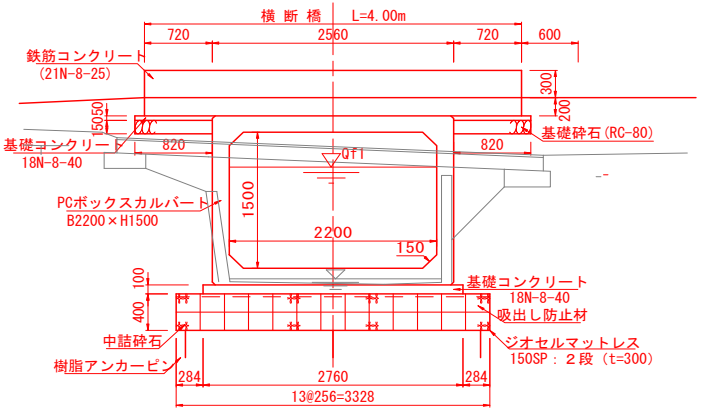
標準断面図　区間③

ﾌﾞﾛｯｸ積工（三面張）　B3,500～5,000×H1,000～2,000
（軟弱地盤対策工）



基礎コンクリート寸法

壁高＼記号	h1	h2	b
1.00～1.50m	250	150	450
1.51～3.00m	300	150	450
3.01～5.00m	400	250	450

標準断面図　区間③

函渠工　BOX.C　B2,200×H1,500～
（軟弱地盤対策工）